

## 4. 個人の研究業績

### 凡 例

#### 氏 名

- (1 公刊図書等)
- (2 報告)
- (3 論文)
- (4 解説、翻訳等)
- (5 学会発表)
- (6 講演会、研究会発表等)
- (7 所属学会、委員等)
- (8 教育等)

### 安倍雅史 ABE Masashi (特別研究員)

- (2 報告) 原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史『平成23年度協力相手国調査バハレーン王国調査報告書』文化遺産国際協力コンソーシアム 13.1
- (2 報告) 『Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Bahrain』(Takeshi Gotoh, Kiyohide Saito, Rei Harada and Masashi Abe) Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage 13.3
- (3 論文) ラハマタバード遺跡出土石器群から見たザグロス南部の新石器化 『日本西アジア考古学会第17回総会・大会要旨集』 pp.63-66 日本西アジア考古学会 12.6
- (3 論文) バハレーン国における文化遺産保護状況と今後の国際協力の可能性(原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史) 『日本西アジア考古学会第17回総会・大会要旨集』 pp.83-87 日本西アジア考古学会 12.6
- (3 論文) 初期完新世湿潤期とマラリア: 先土器新石器時代に起きたヨルダン溪谷からヨルダン高地への集落シフトに関する一仮説 『オリエント』 55-1 pp.36-46 日本オリエント学会 12.9
- (3 論文) キルギス共和国チュー河流域の考古調査、2012年(山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 『第20回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.46-51 日本西アジア考古学会 12.3
- (4 編集) K. Yamauchi, M. Arimura, M. Abe, and S. Kume eds., Geophysical survey of the buried cultural heritage in Bamiyan: final reports of 1st and 2nd missions, Recent cultural heritage issues in Afghanistan, volume 4, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Nara National Research Institute for Cultural Properties, and OYO Corporation, 13.3
- (4 翻訳) 西秋良宏(監訳)、門脇誠二、下釜和也、近藤康久、安倍雅史(訳) 『古代の科学と技術—世界を創った70の大発明』 朝倉書店 12.6
- (5 学会発表) ラハマタバード遺跡出土石器群から見たザグロス南部の新石器化 日本西アジア考古学会第17回大会 筑波大学 12.6.9-10
- (5 学会発表) バハレーン国における文化遺産保護状況と今後の国際協力の可能性(原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史) 日本西アジア考古学会第17回大会 筑波大学 12.6.9-10
- (5 学会発表) ザグロス南部フェールス地方ラハマタバード遺跡出土石器資料の研究(安倍雅史、ホセイイン・アジジ、西秋良宏) 第54回日本オリエント学会大会 東海大学 12.11.24-25
- (5 学会発表) バハレーン王国に対する文化遺産国際協力調査について(原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史) 第54回日本オリエント学会大会 東海大学 12.11.24-25

(5 学会発表) A Study on the Stone Tool Artifacts Excavated from the Early Pottery Neolithic Layer of Rahamatabad International Workshop: The Late Prehistory of Iran 東京大学総合研究博物館 12.12.11

(6 発表) キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2012年—天山北路に栄えたアク・ベシム遺跡の発掘調査— (山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 平成24年度考古学が語る古代オリエント—第20回西アジア発掘調査報告会— 池袋サンシャインシティ文化会館 12.3.23-24

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会、オリエント学会、古代学協会

**秋枝ユミザベル** AKIEDA Yumi Isabelle (客員研究員)

(7 所属学会) 日本建築学会、建築史学会、ICOMOS、ICOMOS-ISC Theory and Philosophy of Conservation and Restoration、ICOM

(8 教育等) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻非常勤講師

**有村誠** ARIMURA Makoto (客員研究員)

(4 編集) K. Yamauchi, M. Arimura, M. Abe, and S. Kume eds., Geophysical survey of the buried cultural heritage in Bamiyan: final reports of 1st and 2nd missions, Recent cultural heritage issues in Afghanistan, volume 4, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Nara National Research Institute for Cultural Properties, and OYO Corporation, 13.3

(6 発表) Scientific Research of Metal Objects in the History Museum of Armenia (有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN), International Seminar on Conservation of Archeological Bronze Objects, Yerevan Armenia, 12.11.21

**飯島満** IJIMA Mitsuru (無形文化遺産部)

(1 著書) 『義太夫節浄瑠璃未翻刻作品集成26 車還合戦桜』 玉川大学出版部 13.2

(2 報告) 国立音楽大学附属図書館寄贈 竹内道敬旧蔵音盤目録 (5) 『無形文化遺産研究報告』 7 pp.113-160 13.3

(6 講演) 視聴覚資料の保存・第4回 レコード 日本図書館協会資料保存委員会資料保存セミナー 日本図書館協会研修室 13.1.18

(6 発表) 東京文化財研究所所蔵アナログ音声資料 そのメディア転換をめぐる 平成24年度第3回総合研究会 12.11.9

(7 所属学会) 楽劇学会、歌舞伎学会、日本演劇学会、日本近世文学会、情報処理学会

(7 委員) 独立行政法人日本伝統文化振興会本館文楽公演専門委員、文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」協力者会議委員

**石井美恵** ISHII Mie (客員研究員)

(3 論文) イギリスにおける染織品保存修復士の教育 『第35回文化財の保存と修復に関する国際研究集会 染織技術の伝統と継承—研究と保存修復の現状—』 pp.237-248 東京文化財研究所 12.11

(5 討議司会) アン・フレンチ氏講演会「古代から現代へ—ウィットワース美術館の染織コレクションとその保存修復」及び討議 東京文化財研究所 12.10.19

(6 発表) 日本の染織品の保存・修復 アン・フレンチ氏講演会「古代から現代へ—ウィットワース美術館の染織コレクションとその保存修復」及び討議 東京文化財研究所 12.10.19

(6 発表) 御料車の室内染織品の保存処置 第26回近代の文化遺産の保存修復に関する研究集会「御料車の保存と修復」 東京文化財研究所 12.11.30

(6 発表) アルメニア歴史博物館における染織品保存修復ワークショップ 「文化庁外国人芸術家・文化

- 財専門家招聘事業」によるアルメニア文化副大臣講演会 東京文化財研究所 13.1.18
- (6 講義) 保存修復材科学 JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 東京文化財研究所 18.9.16
- (6 講義) アルメニア歴史博物館における染織品保存修復ワークショップII、III 国際交流基金 12.12.6-14、13.2.12-22

**石崎武志** ISHIZAKI Takeshi (副所長)

- (2 報告) ハギア・ソフィア大聖堂外壁の劣化とその要因に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、石崎武志、日高健一郎) 『保存科学』52 pp.167-180 13.3
- (3 論文) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境と劣化状態 (2) —熱画像・含水率分布調査およびレンガ造壁体の熱水分移動解析— (小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎、早瀬礼子) 『保存科学』52 pp.27-42 13.3
- (3 論文) Environmental Monitoring for Historical Building and Tumulus, Proc. of International Symposium on Environmental Monitoring Techniques for Cultural Heritage, Institute for Cultural Heritage Preservation Research, Bureau of Cultural Heritage, Ministry of Culture, Taiwan, pp.69-110, 12.10
- (3 論文) Study of the Environmental Condition in Large Exhibition Case in Kumamoto Castle and its Improvement by using Humidity Buffer Board (Ishizaki, T., Shiraiishi, Y., Inuzuka, M), Proceedings of the 5th IBPC, Kyoto, pp.1315-1322, 12.5
- (3 論文) An Investigation of preserving the carved stone in burial mound using numerical analysis of heat and moisture simultaneous transfer (Wakiya, S., Kohdzuma, Y., Kusahara, T., Mimura, M., Ishizaki, T.), Proceedings of the 5th IBPC, Kyoto, pp.1323-1330, 12.5
- (3 論文) Quantitative analysis of the effects of emergency preservation measures after the mural paintings excavation in Takamatuzuka tumulus (Li, Y., Ogura, D., Hokoi, S., Ishizaki, T.), Proceedings of the 5th IBPC, Kyoto, pp.1249-1256, 12.5
- (3 論文) 遺跡保存に関わる水分移動解析 『東アジア文化遺産保護学術検討会議論文集』 pp.76-85 重慶文化遺産保護センター 13.3
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響—レンガ造壁体の水分移動解析— (小椋大輔、河田慧、石崎武志、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における内壁面の構造と析出塩類の調査 (佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、小椋大輔、小泉圭吾、日高健一郎) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 石障の乾燥過程のシミュレーション解析 (石崎武志、佐々木淑美、西田和浩、ルドルフ・プラーゲ) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) ISCS「石材劣化パターンの図版用語集」(千葉麻由子、佐々木淑美、石崎武志、西田和浩、ISCS国内委員会) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の壁面の劣化と含水率分布調査 (石崎武志、佐々木淑美、小椋大輔、小泉圭吾、日高健一郎、ルドルフ・プラーゲ、ジョン・グルネワルド) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点 (木川りか、佐野千絵、佐藤嘉則、犬塚将英、早川典子、古田嶋智子、森井順之、山梨絵美子、田中淳、岡田健、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 日光の歴史的建造物における捕虫テープに捕獲された甲虫の建物内分布の解析と考察 (林美木子、木川りか、原田正彦、小峰幸夫、川野邊渉、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日

本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響—壁画劣化と含水率分布調査およびレンガ造壁体の水分移動解析— (小椋大輔、石崎武志、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎)

2012年度日本建築学会 名古屋大学 12.9.12-14

(6 発表) Saving and Recovering of Damaged Cultural Properties by the Great East Japan Earthquake in 2011, IIC Regional group meeting, Alte Kapelle, UniCampus, Court2, University of Vienna, 12.9.13

(6 発表) Conservation of World Heritage in Japan, Lecture Room of Kongju National University, 13.1.30

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本雪氷学会、地盤工学会、日本建築学会、IIC、IIC-Japan、ICOMOS

(7 委員) 文化財科学会運営委員、財団法人文化財虫害研究所総合調整委員、長浜曳山祭行事、曳山保存専門委員会委員、史跡千足古墳石障保存に関する現地指導員、茨城県旧弘道館復旧整備検討委員、埼玉県立歴史と民俗の博物館協議会委員、千葉県文化財保護審議会委員、ひたちなか市史跡保存対策委員会委員

#### 犬塚将英 INUZUKA Masahide (保存修復科学センター)

(1 公刊図書) 文化財の保存と湿度の計測 『はかる』106 pp.2-3 12.7

(2 報告) 敦煌莫高窟第285窟の東壁における青色の材料と技法について (犬塚将英、高林弘実、渡邊真樹子、皿井舞) 『保存科学』52 pp.71-79 13.3

(5 学会発表) 移動が困難な文化財の調査を目的としたX線イメージセンサーの開発 (犬塚将英、房安貴弘、田中義人、越牟田聡、忽滑谷淳史、浜垣秀樹) 文化財保存修復学会第34回大会 本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 虎塚古墳壁画片資料を用いた技法材料調査 (谷口陽子、犬塚将英、矢島國雄、河西学、高島美穂、Mazurek Joy、稲田健一) 文化財保存修復学会第34回大会 本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点—資料中の水分・塩分による副生成物の生成量の調査結果について (木川りか、佐野千絵、佐藤嘉則、犬塚将英、早川典子、古田嶋智子、森井順之、山梨絵美子、田中淳、岡田健、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 本大学 12.6.30-7.1

(6 講演) 文化財公開施設の温湿度管理 公開承認施設会議 都道府県会館 12.10.12

(6 講演) 博物館における温湿度管理 平成24年度博物館等関係職員研修会 長野県立歴史館 13.2.15

(6 発表) The Large-Area Gamma-Ray Imaging Sensor with GEMs (Takahiro Fusayasu, Satoshi Koshimuta, Masahide Inuzuka, Atsushi Nukariya, Keiichi Abe, Yoshito Tanaka and Hideki Hamagaki), 2012 Nuclear Science Symposium, Medical Imaging Conference, California, 12.10.30

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、日本物理学会、日本建築学会

(7 委員) 文化財保存修復学会誌編集委員、ひたちなか市史跡保存対策委員、東京国立近代美術館フィルムセンターアーカイブ事業等検討委員、東京国立博物館「大型デジタルX線CTスキャナー等製造及び設置業務」仕様策定委員

(8 教育) 和光大学非常勤講師

#### 井上さやか INOUE Sayaka (特別研究員)

(2 報告) 第53回見学会・第73回研究会 ルーヴル-DNPミュージアムラボ見学会・研究会参加記『アート・ドキュメンテーション通信』93 pp.8-10 12.4

(7 所属学会) 日本図書館協会、アート・ドキュメンテーション学会、立正大学法華経文化研究所

今井健一朗 IMAI Kenichiro (客員研究員)

- (4 翻訳) 『各国の文化財保護法令シリーズ[15] 韓国【文化財保護法】』 東京文化財研究所 13.3
- (4 翻訳) 『各国の文化財保護法令シリーズ[16] ミャンマー【考古遺産法、文化遺産地区保護保存法、施行規則】』 東京文化財研究所 13.3
- (4 翻訳) 『各国の文化財保護法令シリーズ[17] フィリピン【国家文化遺産法、施行規則、ナショナルリズム】』 東京文化財研究所 13.3
- (7 所属学会) 国際法学会

今石みぎわ IMAISHI Migiwa (無形文化遺産部)

- (2 報告) 無形民俗文化財と記憶・記録 『第7回無形民俗文化財研究協議会報告書』 pp.1-3 東京文化財研究所 13.3
- (3 論文) ボルネオ島サラワク州における削りかけ状木製具について—日本列島の削りかけ習俗との比較から— 『無形文化遺産研究報告』7 pp.49-70 13.3
- (6 講演) 連続講座 イナウとは何か アイヌ文化交流センター 12.9.21
- (6 発表) 無形民俗文化財の復興支援について 災害・復興アーカイブシンポジウムin宮城 石巻市河北総合センター 12.7.6
- (6 発表) 菅江真澄と旅—旅する巨人・宮本常一の視点から— 全国菅江真澄研究集会男鹿大会 男鹿市民文化会館 12.9.15
- (6 発表) 無形文化遺産の復興支援 シンポジウム リスク社会のイノベーション2013—情報共有に基づく公民協働型防災の実現を目指して— 東京国際フォーラム 13.3.1
- (7 所属学会) 日本民俗学会、日本民具学会、東北民俗の会、日本植生史学会
- (7 委員) 伝統文化活動データベース整備検討委員 (公益財団法人伝統文化活性化国民協会)

江村知子 EMURA Tomoko (文化遺産国際協力センター)

- (3 論文) 光琳作品における古典主題 『鹿島美術研究』年報29号別冊 pp.364-373 12.11
- (3 論文) 「昭和の古画備考」—田中一松資料について 『原本『古画備考』のネットワーク』 思文閣出版 pp.407-430 13.2
- (4 解説) 作品解説「伯牙弹琴図屏風」(ビクトリア・アンド・アルバート美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成22年度(絵画/工芸品)』 pp.102-103 東京文化財研究所 12.10
- (6 講演) 美術史研究と文化財保存修復—時空を超える日本絵画— 2012年度生活デザイン・情報学会春季講演会 広島女学院大学 12.6.27
- (6 発表) Classicism, Subject Matter, and Artistic Status-In the Work of Ogata Kōrin, Symposium The Artist in Edo, CASVA-Center for Advanced Study in the Visual Arts, National Gallery of Art, Washington 12.4.13
- (6 発表) 光琳の作画における伝統と創造—田中一松資料から見えてくるもの— 第7回JAWS10周年記念公開研究会・いまふたたび「伝統と創造」を考える ハワイ大学マノア校 12.7.19
- (6 講義) 日本における紙本絵画の歴史と伝統 国際研修「紙の保存と修復」 東京文化財研究所 12.9.12
- (7 所属学会) 美術史学会

大河原典子 OKAWARA Noriko (客員研究員)

- (5 学会発表) 日本画の制作・修復に用いる膠の特性と使用感 (大河原典子、楠京子、山本記子) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.7.1

(6 講義) Basic -Japanese paper and silk cultural properties- 在外日本古美術品保存修復協力事業  
ベルリンワークショップ ベルリン国立博物館アジア美術館 12.7.8-25

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本美術院

**岡田健 OKADA Ken** (保存修復科学センター)

(5 学会発表) 敦煌莫高窟壁画第285窟壁画の劣化要因の検討—模擬壁画を用いた劣化実験—(中田雄基、  
銚井修一、小椋大輔、岡田健、蘇伯民、高林弘実、渡邊真樹子、長谷隆秀) 文化財保存修復学会第34  
回大会 日本大学 12.6.30

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の保存状態Ⅱ—天井壁画の保存状態—(渡邊真樹子、岡田健、皿  
井舞、大場詩野子、丁淑君、毛嘉民、劉瑞) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.7.1

(5 学会発表) 敦煌莫高窟内の壁画の劣化に関する研究—塩析出による壁画の劣化の評価(長谷隆秀、  
銚井修一、岡田健、小椋大輔、宇野朋子) 日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.7

(6 講演) 文化財レスキュー事業の成果と課題 第61回全国美術館会議総会特別セッション「文化財レ  
スキュー事業の経過とこれから」大塚国際美術館 12.5.28

(6 講演) “文化財レスキュー事業”の成果と課題 第11回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会「ブ  
ルーシールドと文化財緊急支援—国内委員会の役割と必要性—」東京国立博物館 12.9.7

(6 講演) 警戒区域内での文化財レスキューについて 2012年度日本博物館協会研究協議会「福島・警  
戒区域内の博物館と文化財—現状と課題—」福島県立博物館 13.3.7-8

(6 講演) “システム”と文化財レスキュー事業 いわて高等教育コンソーシアム・大学等における地域  
復興のためのセンター的機能整備事業シンポジウム「東日本大震災の検証と来るべき震災の備えへの提  
言—資料保存と救済のあり方から」ホテルルイズ(盛岡) 13.3.16-17

(6 報告) 文化財レスキュー事業について 文化芸術による復興推進コンソーシアム 全国公立文化施  
設協会会議室 12.12.10

(6 報告) 文化財レスキューについて 日本学術会議地域研究委員会地域情報分科会 日本学術会議 12.7.2

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、美術史学会、日本建築学会

(7 委員) 東日本太平洋沖地震被災文化財等救援委員会事務局事務局長、京都国立博物館文化財保存修  
理所運営委員会委員、九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員、奈良国立博物館文化財保存  
修理所運営委員会委員、石川県文化財保存修復工房運営委員会委員、文化財保存修復学会第35回大会実  
行委員、同大会プログラム編成委員会委員長、古墳壁画の保存活用に関する検討会装飾古墳ワーキング  
グループ委員

**小椋大輔 OGURA Daisuke** (客員研究員)

(3 論文) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境と劣化状態 (2) —熱画像・含水率分布調査およびレン  
ガ造壁体の熱水分移動解析—(小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎、早  
瀬礼子) 『保存科学』52 pp.27-42 13.3

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂内の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響—レンガ造壁体の水分  
移動解析—(小椋大輔、河田慧、石崎武志、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 日本文化財科学会  
第29回大会 京都大学 12.6.24

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における内壁面の構造と析出塩類の調査(佐々木淑美、吉田直人、  
石崎武志、小椋大輔、小泉圭吾、日高健一郎) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.24

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の窟内環境—外界気象の変化が窟内環境へ及ぼす影響—(宇野朋子、  
薛平、岡田健、小椋大輔、長谷隆秀、銚井修一) 日本文化財保存修復学会第34回大会 日本大学  
12.6.30

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の窟内温湿度環境—数値シミュレーションによる解析—(小椋大輔、長

- 谷隆秀、銚井修一、岡田健、宇野朋子) 日本文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の劣化要因の検討—模擬壁画を用いた劣化実験— (小椋大輔、中田雄基、銚井修一、岡田健、蘇伯民、高林弘実、渡辺真樹子、長谷隆秀) 日本文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟の劣化要因の検討～模擬壁画を用いた劣化実験～ (中田雄基、銚井修一、岡田健、蘇伯民、小椋大輔、高林弘実、渡辺真樹子、長谷隆秀) 日本建築学会大会学術講演会 名古屋大学 12.9.12
- (5 学会発表) 敦煌莫高窟内の壁画の劣化に関する研究 塩の析出による壁画の劣化の評価 (長谷隆秀、銚井修一、岡田健、小椋大輔、安福勝、宇野朋子) 日本建築学会大会学術講演会 名古屋大学 12.9.12
- (5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響 壁画劣化と含水率分布調査およびレンガ造壁体の水分移動解析 (小椋大輔、石崎武志、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 日本建築学会大会学術講演会 名古屋大学 12.9.12
- (7 所属学会) 日本建築学会、空気調和・衛生工学会、日本熱物性学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会
- (7 委員) 古墳壁画の保存活用に関する検討会装飾古墳ワーキンググループ
- (8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻准教授

**柏谷博之** KASHIWADANI Hiroyuki (客員研究員)

- (3 論文) Noteworthy Lichens with Mazaedia Collected in Cambodia (Hiroyuki Kashiwadani, André Aptroot, Yoko Futagami, Kwang Hee Moon) 『植物研究雑誌』 87-4 pp.280-283 12.10
- (3 論文) Lichens Found in Ta Nei Temple and Its Adjacent Areas of Angkor, Siem Reap, Cambodia (Kwang Hee Moon, Minoru Nakanishi, André Aptroot, Nobuaki Kuchitsu, Yoko Futagami, Say Sophearin, Hiroyuki Kashiwadani) 『保存科学』 52 pp.43-57 13.3
- (5 学会発表) Biodeterioration of stone in relations to microclimate in the Ta Nei Temple 12th International Congress on Deterioration and Conservation of Stone (Giulia Caneva, Simona Ceschin, Ornella Salvadori, Hiroyuki Kashiwadani, Kwang Hee Moon, Yoko Futagami), Columbia University, 12.10.22-26
- (6 発表) Lichens of Ta Nei Temple and its adjacent area, Cambodia (Kwang Hee Moon, Hiroyuki Kashiwadani, Yoko Futagami, Sophearin Say), Biodeterioration of stone in relation to microclimate in the Ta Nei Temple (Giulia Caneva, Simona Ceschin, Ornella Salvadori, Hiroyuki Kashiwadani, Kwang Hee Moon and Yoko Futagami), Seminar on the Conservation of Stone Monument in Angkor -Results of the joint research project on biodeterioration at Ta Nei Temple-, APSARA National Authority, 13.1.14

**加藤雅人** KATO Masato (文化遺産国際協力センター)

- (2 報告) 表装裂資料データのデジタル化 (加藤雅人、櫻木英里子、白土亜枝、菊池理予) 『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書2012年度』 pp.35-44 東京文化財研究所 13.3
- (5 学会発表) デンプン分解酵素の除去確認方法について—ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」を事例として (楠京子、山田祐子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」修復事例報告—肌上げ時における酵素使用の検討及び表具乾燥方法の新しい試み— (山田祐子、楠京子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (6 講義) 紙の基礎 国際研修「紙の保存と修復」 東京文化財研究所 12.8.30

- (6 講義) Material and techniques -Paper-, Material and techniques -Making of washi- 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン国立博物館アジア美術館 12.7.12-20
- (6 講義) Conservation of paper cultural properties in Japan, Paper Basics, The making of minogami International Course on Paper Conservation in Latin America メキシコ国立人類学歴史研究機関 12.10.17-30
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、木材学会
- (7 委員) 文化財保存修復学会誌編集委員会幹事、文化財保存修復学会理事

**亀井伸雄** KAMEI Nobuo (所長)

- (4 解説) 東日本大震災における被災文化財の救援事業と今後について 『桜楓新報』 703 12.7
- (4 解説) 文化財レスキューの視点から 『新美術新聞』 13.3
- (6 講演) 古代建築の再現と法隆寺 法隆寺春季文化講演会 東京国立博物館 12.4.24
- (6 講演) 文化財保護の現状と課題 日本瓦葺技術継承賞会中級研修会 コミュニティー嵯峨野 12.5.27
- (6 講演) 文化財の保護について 平成24年度国立文化財機構新任職員研修会 東京文化財研究所 12.7.20
- (6 講演) 国宝について 日本国際文化遺産協会現地研修会 歓喜院聖天堂 12.10.14
- (6 講演) 日本における民家の保存について 「ブータン王国の伝統的建造物保存に関する拠点交流事業」ワークショップ ブータン王国ティンパー市 12.11.26
- (6 講演) 文化財修理と倫理 国宝修理装演師連盟初級講習 12.7
- (7 所属学会) 日本建築学会 土木学会 建築史学会

**川野邊渉** KAWANOBE Wataru (文化遺産国際協力センター)

- (3 論文) 壁画修復に用いる接着材料の分子量および強度の変化に及ぼす酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』 52 pp.11-26 13.3
- (5 学会発表) UV劣化PVAの水膨潤に及ぼす溶質の影響 (岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、中條利一郎、藤松仁、滝沢辰洋、平井利博) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23
- (5 学会発表) 国宝白杵石仏における紫外線照射による着生生物除去作業について (伊藤広宣、山路しのぶ、山村健生、川野邊渉、森井順之、三島有子) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) デンプン分解酵素の除去確認方法について—ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」を事例として (楠京子、山田祐子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」修復事例報告—肌上げ時における酵素使用の検討及び表具乾燥方法の新しい試み— (山田祐子、楠京子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 霧島神宮の塗装部位から分離された糸状菌の分類および生理学的性質について (佐藤嘉則、森井順之、木川りか、太田英一、中別府良啓、中山俊介、川野邊渉) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 日光の歴史的建造物における捕虫テープに捕獲された甲虫の建物文保の解析と考察 (林美木子、木川りか、原田正彦、小峰幸夫、川野邊渉、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (6 発表) 海外における文化財保護の歴史 第6回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 12.10.31
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC、IIC-Japan
- (7 委員) 国宝高松塚古墳壁画修理作業室の一般公開に係る企画審査会委員、日本航空協会評議員、アジア太平洋地域世界遺産等文化財保護協力推進事業に係る選定委員会委員、ICCROM理事(2011-2015)、



国宝白杵磨崖仏保存修理委員会委員長、山本作兵衛氏の炭鉱の記録が並びに記録文書の保存・活用等検討印会保存調査検討部会委員、うきは市文化財保存活用基本計画策定委員会副委員長

木川りか KIGAWA Rika (保存修復科学センター)

(2 報告) キトラ古墳から分離された微生物の紫外線 (UV) 耐性試験結果について (木川りか、喜友名朝彦、立里臨、佐藤嘉則、杉山純多) 『保存科学』52 pp.91-105 13.3

(2 報告) 動物剥製標本におけるヒ素化合物の残留について (間瀬創、吉田直人、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』52 pp.107-111 13.3

(2 報告) 日光山輪王寺の虫損部材を用いて行った木材保存剤の浸透試験 (小峰幸夫、木川りか、川越和四、原田正彦、三浦定俊) 『保存科学』52 pp.113-117 13.3

(2 報告) 水あるいは人工海水で浸漬した紙の水分特性の相違—津波被害を想定して— (林美木子、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』52 pp.141-148 13.3

(2 報告) 茨城県鹿島市龍蔵院の津波被災掛軸に発生した糸状菌の同定 (和田朋子、佐藤嘉則、糸川崇、木川りか) 『保存科学』52 pp.149-158 13.3

(2 報告) 奈良文化財研究所における被災文書の保管・クリーニング作業場所の微生物環境調査 (高島浩介、久米田裕子、佐藤嘉則、木川りか、高妻洋成) 『保存科学』52 pp.159-166 13.3

(2 報告) 伝統的木造建築の屋根部にみられる生物劣化の特徴 (藤井義久、藤原裕子、木川りか) 『保存科学』52 pp.249-259 13.3

(3 論文) Bristle-like fungal colonizers on the stone walls of the Kitora and Takamatsuzuka Tumuli are identified as *Kendrickiella phycomyces* (Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Rika Kigawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura and Junta Sugiyama), *Mycoscience*, 53, pp.446-459, 12.11

(3 論文) *Gluconacetobacter tumulicola* sp. nov. and *Gluconacetobacter asukensis* sp. nov., isolated from the stone chamber interior of the Kitora Tumulus, Nara, Japan (Nozomi Tazato, Miyuki Nishijima, Yutaka Handa, Rika Kigawa, Chie Sano, Junta Sugiyama), *International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology*, 62, pp.2032-2038, 12.8

(3 論文) Investigation of Acetic Acid Bacteria Isolated from the Kitora Tumulus in Japan and their Involvement in the Deterioration of the Plaster of the Mural Paintings (Rika Kigawa, Chie Sano, Miyuki Nishijima, Nozomi Tazato, Tomohiko Kiyuna, Noriko Hayakawa, Wataru Kawanobe, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi and Junta Sugiyama), *Studies in Conservation*, 58, number 1, pp.30-40, 13.1

(3 論文) 非培養法によるキトラ古墳の細菌調査 (佐藤嘉則、木川りか、喜友名朝彦、立里臨、西島美由紀、杉山純多) 『保存科学』52 pp.1-10 13.3

(3 論文) 壁画修復に用いる接着材料の分子量および強度の変化に及ぼす酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』52 pp.11-26 13.3

(4 解説) 文化財の生物被害の現状と対策 6 土中にある漆喰壁画に取り得る対策とは—高松塚古墳壁画の生物劣化の経過と要因 『防菌防黴』40 pp.505-519 12.8

(4 解説) コラム 殺菌燻蒸について 東京文化財研究所・国宝修理装演師連盟 『日本画・書跡の損傷—見方・調べ方』 pp.54-56 オフィスHANS 13.3

(4 解説) 凍結乾燥でカビを撃退。被災地の文書を救え (記事の中で取材に対応) (木川りか、佐藤嘉則) 朝日新聞グローブ 菌のちから G-6 13.2.17

(5 学会発表) 津波等で被災した文書等の救済法としてのスクウェルチ・ドライイング法の検討 (小野寺裕子、佐藤嘉則、谷村博美、佐野千絵、古田嶋智子、林美木子、木川りか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点—資料中の水分・塩分による副生成物の生成

- 量の調査結果について—(木川りか、佐野千絵、佐藤嘉則、犬塚将英、早川典子、古田嶋智子、森井順之、山梨絵美子、田中淳、岡田健、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 霧島神宮の塗装部位から分離された糸状菌の分類および生理学的性質について(佐藤嘉則、森井順之、木川りか、太田英一、中別府良啓、中山俊介、川野邊渉) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 日光の歴史的建造物における捕虫テープに捕獲された甲虫の建物文保の解析と考察(林美木子、木川りか、原田正彦、小峰幸夫、川野邊渉、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 二酸化炭素処理における梱包材の物理的变化について(日高真吾、園田直子、和高智美、河村友佳子、橋本沙知、雨森久晃、二俣賢、木川りか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) こけら屋根に用いた銅板の防腐効果の検討(藤原裕子、藤井義久、木川りか) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 被災文化財や行政文書を想定した紙の水分特性(林美木子、佐野千絵、佐藤嘉則、木川りか) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) The Takamatsuzuka and Kitora Tumuli, Nara, Japan: Disturbance by bacteria and their identity (Miyuki Nishijima, Junko Tomita, Nozomi Tazato, Yutaka Handa, Rika Kigawa, Chie Sano and Junta Sugiyama), Chemical and ecological researches on the microorganisms for pre-serving cultural properties in both Japan and Hungary, Nara Women's University, 12.7.7
- (5 学会発表) Removal and re-internalization of the endobacterium from and into the mycelium of the fungus *Mortierella elongate*, (Shoko Ohshima, Yoshinori Sato, Ayumu Nishimura, Reiko Fu-jimura, Rika Kigawa, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta), The 28th Annual Meeting of the Japanese Society of Microbial Ecology (JSME2012) and the joint-meeting "The 4th Japan-Korea International Symposium on Microbial Ecology" (JK-ISME 2012) 12.8.19-22
- (5 学会発表) 油画に付着する糸状菌の除去を目的とした真菌細胞壁溶解酵素の適用(和田朋子、中右恵理子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、五十嵐圭日子、木島隆康、木川りか) 第12回糸状菌分子生物学コンファレンス ウィンクあいち 12.11.12-13
- (5 学会発表) Evaluation of the effectiveness of fungal cell wall lytic enzymes to remove molds from cultural objects (Tomoko Wada, Noriko Hayakawa, Yoshinori Sato, Kiyohiko Igarashi, Noriko Ohkawara, Eriko Nakau, Takayasu Kijima, Tomoko Ogasawara, Noriko Yamamoto, Wataru Kawanobe, Ken Okada, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7
- (5 学会発表) Examination of the squelch-drying technique to restore wet paper documents affected by tsunami (Yuko Onodera, Yoshinori Sato, Hiromi Tanimura, Chie Sano, Tomoko Kotajima, Mikiko Hayashi, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7
- (5 学会発表) Microbial growth and characteristics of paper moisture on sample papers assumed as damaged cultural properties and administrative documents (Mikiko Hayashi, Yoshinori Sato, Masato Kato, Rika Kigawa, and Chie Sano), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7
- (5 学会発表) Detection of acetic acid bacteria and their impact on the biodeterioration of the plaster of the Takamatsuzuka and Kitora Tumuli, Nara, Japan (Miyuki Nishijima, Junko Tomita, Nozomi Tazato, Yutaka Handa, Rika Kigawa, Chie Sano and Junta Sugiyama), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(5 学会発表) Microbial damage of tsunami-affected objects and problems on fungicidal fumigation, International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(5 学会発表) Microbial deterioration of tsunami-affected, paper-based objects (Yoshinori Sato, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(5 学会発表) Biodeterioration of a traditional Japanese style shake roof and preservative effect of copper plates on wooden shakes (Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Tomoko Wada and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(6 講演) 木質文化財の虫菌害—現状と対策— 日本木材学会 生物劣化研究会・木質文化財研究会 2012秋季合同シンポジウム 京都大学 12.9.28

(6 講演) 文化財の借用と有害生物管理 文化庁文化財部 公開承認施設会議 都道府県会館 12.10.12

(6 講演) 建築文化財における塗装彩色を含む部材の生物劣化(木川りか、佐藤嘉則、森井順之) 第6回伝統的修復材料及び合成樹脂に関する研究会 東京文化財研究所 12.1.24

(6 講義) 文化財展示収蔵施設における防虫剤等薬剤の利用法について (公財)文化財虫害研究所 第34回文化財の虫菌害・保存対策研修会 国立オリンピック記念青少年総合センター 12.6.19

(6 講演) 特別講演 文化財のカビ被害 第5回NPO法人カビ相談センター講演会 大田区民ホールアブリコ 12.6.20

(6 講演) 文化財の生物被害と対策 日本木材学会 第4回木質文化財研究会例会 東京文化財研究所 12.7.2

(6 講義) 修復技術 文化財建造物の生物被害と対応について 文化庁文化財部 平成24年度文化財建造物主任技術者講習会 (公財)文化財建造物保存技術協会 12.8.30

(6 講義) 公文書館における有害生物管理 平成24年度公文書館専門職員養成課程 国立公文書館 12.11.5

(6 講義) 文化財の生物被害と加害生物 (公財)文化財虫害研究所 第2回文化財IPMコーディネータ資格取得講習会 九州国立博物館 11.12.13

(6 講義) 文化財の借用と有害生物管理 平成24年度長野県博物館等関係職員研修会 長野県立歴史館 13.2.15

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本防菌防黴学会、家屋害虫学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、The Society for the Preservation of Natural History Collections (SPNHC)

(7 委員) 国立歴史民俗博物館資料保存環境検討委員会委員、人間文化研究機構連携研究員、文化庁重要文化財(美術工芸品)防災施設等整備推進事業委員、ひたちなか市史跡保存対策委員会委員、(財)日光社寺文化財保存会重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員、(公財)文化財虫害研究所総合的防除対策検討委員会委員、(公財)文化財虫害研究所文化財IPMコーディネータ委員会委員、文化財保存修復学会誌編集委員(幹事)、(公財)文化財虫害研究所機関紙編集委員

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学連携教授

#### 菊池理予 KIKUCHI Riyo (無形文化遺産部)

(3 論文) 日本における染織技術保護の現状と課題—わざを守り伝えるために— 『第35回文化財の保存と修復に関する国際研究集会 染織技術の伝統と継承』 pp.45-57 東京文化財研究所 12.11

#### 北野信彦 KITANO Nobuhiko (保存修復科学センター)

(1 公刊図書) 『ベンガラ塗装史の研究』 雄山閣 13.2

(2 報告) 民家建造物における伝統的な塗装材料の調査と修理—重要文化財小野家住宅における塗装修

- 理の施工例一（北野信彦、本多貴之、梅津秀基）『保存科学』52 pp.227-241 13.3
- (2 報告)「黒漆花円文螺鈿合子」の化学分析—クロスセクションATRを利用した層毎の解析—（本多貴之、宮里正子、北野信彦、宮腰哲雄）『保存科学』52 pp.131-140 13.3
- (2 報告)平安京右京三条一坊六町出土資料に付着した赤色顔料に関する分析 『平安京右京三条一坊六町（三条院釣殿跡）』 pp.124-134 京都市埋蔵文化財研究所 13.3
- (2 報告)平等院鳳凰堂の塗装材料に関する調査報告（北野信彦、島田豊）『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書 2012年度』 pp.99-114 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告)瑞巖寺本堂内部の欄間木彫などの彩色材料に関する調査報告（北野信彦、酒卷仁一、伊奈仁）『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書 2012年度』 pp.115-150 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告)瑞巖寺本堂の塗装材料に関する調査報告（北野信彦、本多貴之、酒卷仁一、伊奈仁）『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書 2012年度』 pp.151-168 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告)巖島神社摂社荒蛭子神社本殿の塗装彩色材料に関する調査報告（北野信彦、原島誠）『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書 2012年度』 pp.169-183 東京文化財研究所 13.3
- (5 学会発表)出土資料からみた中世首里城におけるベンガラ顔料の調達と使用（北野信彦、新垣力、仲座久宜）日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (6 講演)桃山文化を彩った漆と金一漆の文化と歴史を科学する—平成24年度アスニーセミナー 京都アスニー 12.9.29
- (6 発表)建築文化財における塗装彩色部材の材質と劣化 第6回伝統的修復材料及び合成樹脂に関する研究会 東京文化財研究所 13.1.24
- (6 発表)近世出土漆器の研究に関する一知見 江戸遺跡研究会第26回大会 江戸東京博物館 13.2.3
- (6 発表)鷹島海底遺跡出土漆小札の保存・修復 松浦市鷹島海底遺跡保存処理専門部会委員報告会 松浦市鷹島歴史民俗資料館 13.2.16
- (6 発表)漆塗籠棺残片の分析調査 第2回漆塗籠棺残片研究会 橿原市文化会館 13.2.28
- (6 発表)歴史考古学における文化財科学が果たす一役割—出土漆器からみた日本の漆文化の一側面を考える— 第47回龍谷大学考古学談話会 龍谷大学 13.3.23
- (6 講義)漆文化財の歴史と保存 平成24年度文化財保存学講習会 京都造形芸術大学・東京サテライト会館 12.6.9
- (6 講義)劣化と保存（各論）—考古資料— 平成24年度保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 12.7.17
- (6 講義)修復技術 文化庁平成24年度文化財建造物修理主任技術者講習会（普通コース・後期）文化財建造物保存技術協会 12.8.30
- (7 所属学会)日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本考古学協会、日本民具学会
- (7 委員)東京都文化財保護審議会委員（第3部会）、港区新郷土資料館開設準備委員会委員、国宝平等院阿弥陀堂修理事業専門委員会委員、京都市埋蔵文化財研究所客員指導研究員、松浦市鷹島海底遺跡調査指導委員会保存処理専門部会委員、日本文化財科学会評議員
- (8 教育)東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻連携教授、龍谷大学非常勤講師、首都大学東京非常勤講師、京都嵯峨芸術大学非常勤講師

**橘川英規** KIKKAWA Hideki（特別研究員）

- (4 記事)コラム：「東京文化財研究所所蔵資料アーカイブズ みづゑ」web試行版の公開について 『東文研ニュース』50 pp.14-15 12.8
- (4 記事)「物故者」山口侑子、大野一雄、中里斉、鈴木慶則『日本美術年鑑』平成23年版 pp.427、438-439、441-442、452-453 東京文化財研究所 13.3
- (4 資料)独立美術協会年表 『独立美術協会80年史』 pp.167-350 独立美術協会 12.9
- (7 所属学会)アート・ドキュメンテーション学会

楠京子 KUSUNOKI Kyoko (特別研究員)

- (4 解説) 小麦澱粉糊・古糊 東京文化財研究所・国宝修理装演師連盟『日本画書籍の損傷一見方・調べ方』 pp.94-95 オフィスHANS 13.3.25
- (5 学会発表) デンプン分解酵素の除去確認方法について—ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」を事例として(楠京子、山田祐子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」修復事例報告—肌上げ時における酵素使用の検討及び表具乾燥方法の新しい試み—(山田祐子、楠京子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 日本画の制作・修復などに用いる膠の特性と使用感(大河原典子、楠京子、山本記子) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (6 講義) 卷子制作実習 国際研修「紙の保存と修復」東京文化財研究所 12.8.28-9.14
- (6 講義) Preparation of Paper for Drawing and Writing with Chinese Ink、Art with Chinese Ink、Partially restoration of hanging scrolls実習 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ ベルリン国立博物館アジア美術館 12.7.12-20
- (6 講義) Past for Soko、Preparing paste I –Preparing wheat starch paste “shin’ nori”, Preparing paste II –Preparing aged paste “funori” and seaweed paste “funori”, International Course on Paper Conservation in Latin America メキシコ国立人類学歴史研究機関 12.10.17-30
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会

朽津信明 KUCHITSU Nobuaki (保存修復科学センター)

- (1 公刊図書) 御影石と中世の流通 市村高男編『石材識別の限界と可能性』 pp.31-44 高志書院 13.3
- (1 公刊図書) 顔料の変色と褪色 東京文化財研究所・国宝修理装演師連盟『日本画・書跡の損傷一見方・調べ方』 p.92 オフィスHANS 13.3
- (2 報告) 波打ち際にある花崗岩製磨崖仏とその保存 『文化財の保存環境と保存修復技術 日韓共同研究成果報告会報告書2012』 pp.16-25 東京文化財研究所 13.1
- (3 論文) 凝灰岩製石造文化財における劣化現象認識のための注意点—京都市個人所蔵石殿の一事例を通して—(朽津信明、津村宏臣、森井順之) 『保存科学』 52 pp.217-226 13.3
- (3 論文) 日本の「遺跡保存」の歴史と「保存科学」の役割 『保存科学』 52 pp.261-273 13.3
- (3 論文) Lichens Found in Ta Nei Temple and Its Adjacent Areas of Angkor, Siem Reap, Cambodia (Kwang Hee MOON, Minoru NAKANISHI, Andre APTROOT, Nobuaki KUCHITSU, Yoko FUTAGAMI, Say SOPHEARIN and Hiroyuki KASHIWADANI) 『保存科学』 52 pp.43-57 13.3
- (3 論文) 秋田蘭画における彩色表現の特質—佐竹曙山筆「岩に牡丹図」と小田野直武筆「獅子図」の検証から(勝盛典子、朽津信明) 『神戸市立博物館研究紀要』 28 pp.47-58 13.3
- (5 学会発表) 近世石造物表面に残存する緑色物質について 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30
- (5 学会発表) 福岡藩で利用された花崗岩類石材の帯磁率について(朽津信明、三木隆行、山村信榮) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) キトラ古墳の材料調査1—白虎と青龍の調査—(高妻洋成、降旗順子、脇谷草一郎、田村朋美、赤田昌倫、辻本興志一、岡田健、佐野千絵、早川泰弘、朽津信明、吉田直人、早川典子、建石徹、宇田川滋正、福永香、碓智文) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 装飾古墳におけるCGシミュレーションを用いた季節間色変化の研究(池田朋生、坂口圭太郎、大庭敏男、朽津信明、森本哲郎、小林由江、池内克史) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 11.6.23-24

- (5 学会発表) 埋蔵環境と屋外環境での石造文化財の風化速度の違い 日本応用地質学会平成24年度研究発表会 朱鷺メッセ 12.11.1-2
- (5 学会発表) 石造文化財の着生生物による劣化と環境 第36回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「文化財の微生物劣化とその対策」東京国立博物館 12.12.6
- (5 学会発表) Deterioration of stone monuments in relation with bryophytes, Proposal for Seminar on the Conservation of Stone Monument at Ta Nei Temple, Seminar on the Conservation of Stone Monument in Angkor – Results of the joint research project on biodeterioration at Ta Nei Temple, ASPARA National Authority, 13.1.14
- (5 学会発表) History of Japan - Thailand collaboration and present, Conservation of Monuments in Thailand, Thai National Gallery, 12.8.24
- (5 学会発表) Effect of protective shelter for the conservation of monuments, Conservation of Monuments in Thailand, Thai National Gallery, 12.8.24
- (6 講演) 顔料から見た日本文化史 考古学ゼミナール 神奈川県埋蔵文化財センター 12.10.10
- (6 講演) 色が語るみやこ町の過去と未来 みやこ町古墳フォーラム みやこ町立豊津公民館 12.11.24
- (6 発表) 波打ち際にある花崗岩製磨崖仏とその保存 石造文化財の保存修復に関するワークショップ 日韓共同研究2012年度成果報告会 韓国国立文化財研究所 12.10.25
- (6 発表) 日本の石造文化財で見られた特徴的な風化現象 考古学遺跡・石造文化財の風化と保存修復に関するワークショップ 埼玉大学東京ステーションカレッジ 13.3.21
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、国際文化財保存学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合
- (7 委員) 清戸迫横穴保存委員会委員、地盤調査規格・基準委員会地盤環境調査委員、白杵磨崖仏保存修理委員、白杵市内キリシタン遺跡調査指導委員会委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員
- (8 教育) 東京藝術大学大学院併任准教授、東京大学非常勤講師

#### 久米正吾 KUME Shogo (特別研究員)

- (2 報告) 古代メソポタミアの葬宴に関する実証的研究 (久米正吾、宮田佳樹、門脇誠二) 『公益財団法人三島海雲記念財団 研究報告書—平成24年度 (第49号) —』 pp.150-157 12.11
- (2 報告) 石垣島安良村跡 発掘調査概報 (石井龍太、金武正紀、阿部常樹、小林竜太、藤掛泰尚、久米正吾、角道亮介、西嶋尚子、久我谷溪太) 『東南アジア考古学』 32 pp.121-126 12.12
- (3 論文) Gypsum plaster manufacturing in northeast Syria: an ethnographic case study, Y. Nishiaki, K. Kashima and M. Verhoeven eds., Neolithic Archaeology in the Khabur Valley, Upper Mesopotamia and Beyond (SENEPSE 15), pp.80-95, ex oriente e. V., Berlin, 13.1
- (3 論文) シリア前期青銅器時代墓地遺跡の被葬者像解明に向けて—ユーフラテス河中流域における定住民と遊牧民の関係— 大沼克彦編『ユーラシア乾燥地域の農耕民と牧畜民』 pp.137-147 六一書房 13.3
- (3 論文) キルギス共和国チュー河流域の考古調査、2012年 (山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 『第20回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.46-51 日本西アジア考古学会 12.3
- (3 論文) カザフスタンにおける考古遺跡の地下探査—シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業 (2012年) — (山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 『第20回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.52-57 日本西アジア考古学会 12.3
- (4 編集) K. Yamauchi, M. Arimura, M. Abe, and S. Kume eds., Geophysical survey of the buried cultural heritage in Bamiyan: final reports of 1st and 2nd missions, Recent cultural heritage issues in Afghanistan, volume 4, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Nara National Research Institute for Cultural Properties, and OYO Corporation, 13.3
- (5 学会発表) Burials and nomad-sedentary relations on the Syrian middle Euphrates during the

third millennium BC (S. Kume and A. Sultan), 8th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East, University of Warsaw, 12.4.30-5.4

(5 学会発表) Early mastery of fire: the Near Eastern Neolithic lime, gypsum plaster and pottery revisited (M. Le Mière and S. Kume), 8th International Congress on the Archaeology of the Ancient Near East, University of Warsaw, 12.4.30-5.4

(5 学会発表) 青銅器時代ユーフラテス河中流域における追葬と死者儀礼 日本西アジア考古学会第17回総会・大会 筑波大学 12.6.9-10

(6 発表) 考古資料への多角的アプローチ 早稲田大学オープン教育センター講義科目ゲストスピーカー「オリエントの先史考古学入門—古代文明の形成過程—」(講師：小高敬寛・早稲田大学助教) 早稲田大学 12.7.16

(6 発表) 古代メソポタミアの死者祭宴は考古学的に明らかにできるか?—kispu儀礼研究の現状と課題— 日本西アジア考古学会2012年度ワークショップA「西アジア青銅器時代の葬制」第1回—メソポタミア青銅器時代の葬制— 国土舘大学 12.12.10

(6 発表) キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2012年—天山北路に栄えたアク・ベシム遺跡の発掘調査—(山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 第20回西アジア発掘調査報告会「平成24年度考古学が語る古代オリエント」池袋サンシャインシティ文化会館 12.3.23-24

(6 発表) カザフスタンにおける考古遺跡の地下探査—シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業(2012年)—(山内和也、金田明大、森本晋、久米正吾) 第20回西アジア発掘調査報告会「平成24年度考古学が語る古代オリエント」池袋サンシャインシティ文化会館 12.3.23-24

(7 所属学会) 日本西アジア考古学会(編集委員)、日本オリエント学会、日本考古学協会

#### 小林公治 KOBAYASHI Koji (企画情報部)

(1 公刊図書) Turban Snails and Abalone Shells -The technique of mother-of-pearl inlay on the Korean peninsula-, Jihyun Hwang, Koji Kobayashi, and Margarete Pruch, Korean Lacquer Art - Aesthetic Perfection, Museum für Lackkunst, Hilmer Verlag GmbH, Germany (同内容のドイツ語版あり) pp.72-83, Hirmer Publishers, 12.10

(3 論文) 唐代螺鈿鏡・平脱鏡制作技術に関する検討—螺鈿史研究の視点から— 『技術と交流の考古学』 pp.25-46 同成社 13.1

(6 発表) 南蛮漆器の成立・製作の経緯と年代再考—中間報告— 第5回総合研究会 東京文化財研究所 13.2.5

(7 所属学会) 日本考古学協会、文化財科学会

#### 小林達朗 KOBAYASHI Tatsuro (企画情報部)

(2 報告) 研究ノート 東京国立博物館所蔵国宝本・虚空蔵菩薩像の表現 『美術研究』409 pp.26-31 13.3

(6 発表) 宮内庁三の丸尚蔵館所蔵春日権現験記絵共同調査の中間報告(太田彩、城野誠治、小林達朗) 企画情報部研究会 東京文化財研究所 12.9.25

(7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会

#### 小峰幸夫 KOMINE Yukio (客員研究員)

(2 報告) 日光山輪王寺の虫損部材を用いて行った木材保存剤の浸透試験(小峰幸夫、木川りか、川越和四、原田正彦、三浦定俊) 『保存科学』52 pp.119-129 12.3

(4 解説) 文化財に被害をおよぼす動物類(その1) 『防菌防黴』40-6 pp.351-359 12.6

(4 解説) バッタ目・ハチ目・ハエ目(昆虫学講座 第7回(最終回)) 『文化財の虫菌害』64 pp.29-36 12.12

- (6 講義) 博物館等における害虫の被害とその対策 第34回文化財の虫菌害・保存対策研修会 文化財虫害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 12.6.18
- (6 講義) 生物被害実習—文化財害虫同定— 平成24年度保存担当学芸員研修 東京文化財研究所 12.7.10
- (6 講義) 文化財に安全な薬剤とその利用法について 第32回文化財防虫防菌処理実務講習会 文化財虫害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 12.10.4
- (6 講義) 文化財における害虫の被害と対策 第32回文化財防虫防菌処理実務講習会 文化財虫害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 12.10.4
- (6 講義) 防除処理に関する基礎知識 第2回文化財IPMコーディネータ資格取得講習会と試験 文化財虫害研究所 九州国立博物館研修室 12.12.14
- (6 講義) 文化財を加害する昆虫とその被害 第34回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験 文化財虫害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 13.3.6
- (6 講義) 文化財に安全な薬剤とその使用法について 第34回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験 文化財虫害研究所 国立オリンピック記念青少年総合センター 13.3.7
- (7 所属学会) 日本家屋害虫学会、文化財保存修復学会
- (7 委員) 公益社団法人日本木材保存協会木材劣化診断士委員会委員 財団法人日光社寺文化財保存会重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員

**境野飛鳥** SAKAINO Asuka (特別研究員)

- (2 報告) 平成24年度文化庁委託 『第36回世界遺産委員会審議調査研究事業』 pp.13-18、pp.43-158 東京文化財研究所 12.8
- (2 報告) 平成24年度文化庁委託文化遺産保護国際貢献事業(専門家交流) 『ミャンマーの文化遺産保護に関する技術的調査報告書』 pp.21-26 東京文化財研究所 13.3
- (4 編集) 『世界遺産の動向と課題—第36回世界遺産委員会—』 東京文化財研究所 13.3
- (4 編集) 『国際資料室蔵書目録』 東京文化財研究所 13.3
- (4 翻訳) 『各国の文化財保護法令シリーズ[15] 韓国【文化財保護法】』 pp.1-158 東京文化財研究所 13.3
- (4 翻訳) 『各国の文化財保護法令シリーズ[16] ミャンマー【考古遺産法、文化遺産地区保護保存法、施行規則】』 pp.1-167 東京文化財研究所 13.3
- (4 翻訳) 『各国の文化財保護法令シリーズ[17] フィリピン【国家文化遺産法、施行規則、ナショナルリズム法】』 pp.1-179 東京文化財研究所 13.3
- (5 学会発表) プータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その1 常時微動測定結果(青木孝義、富永善啓、江面嗣人、友田正彦、境野飛鳥) 2012年度日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.14
- (7 所属学会) 日本歴史学会、日本建築学会、ICOMOS

**佐藤桂** SATO Katsura (特別研究員)

- (2 報告) 『東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成24年度成果報告書』 pp.11-14、34-39 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告) 『ミャンマーの文化遺産保護に関する技術的調査報告書』 pp.14-20、30-31、37-40 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告) 『パダン歴史地区文化遺産復興支援報告書:2011-2012調査成果』 pp.63-69 東京文化財研究所 13.3
- (3 論文) A Reconsideration of the Construction Period of the Cruciform Terraces and the Elevated Causeway in the Angkor Monuments, Based on the Magnetic Susceptibility of the Sandstone Blocks (Uchida, E., Sato, K., Cunin, O. and Toyouchi, K.,) Archaeometry (2012), doi:



10.1111/j., pp.1475-4754, 12.7

(4 解説) 純粋な研究と仕事として行う研究の違いとは OB・OG座談会 『早稲田理工PLUS 2013』 pp.69-72 13.3

(5 学会発表) パダン旧市街地における歴史的建造物の生活空間 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その4 (脇田祥尚、友田正彦、佐藤桂、竹内泰他) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 F-1分冊 p.567 12.9

(5 学会発表) インドネシア・パダン歴史地区における町家建築形式の相対編年について (佐藤桂、友田正彦、竹内泰、脇田祥尚) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 F-2分冊 p.487 12.9

(5 学会発表) インドネシア・パダン旧市街地における歴史的建造物の詳細実測調査 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その5 (本馬奈緒、友田正彦、佐藤桂、脇田祥尚、竹内泰他) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 F-1分冊 p.569 12.9

(5 学会発表) インドネシア・パダン旧市街地における2009年震災以降の町並み変化 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その6 (千葉大生、友田正彦、佐藤桂、脇田祥尚、竹内泰他) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 F-1分冊 p.571 12.9

(5 学会発表) プレア・ヴィヘア寺院の増改築の痕跡について (蜂須賀瞬、佐藤桂、チュンメンホン、中川武) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』 F-2分冊 p.481 12.9

(5 学会発表) Architectural styles of Padang's historical shophouses in West Sumatra, Indonesia (Sato K, Tomoda, M., Takeuchi, Y. and Wakita Y.) , The International Symposium on Architectural Interchanges in Asia, Korea, 12.10

(5 学会発表) アンリ・パルマンチエ『クメール古典美術』の再読 その4 [第4章 プレア・ヴィヒア] 日本建築学会関東支部研究発表会 建築会館 13.3.7

(7 所属学会) 日本建築学会、建築史学会、東南アジア考古学会

#### 佐々木淑美 SASAKI Juni (日本学術振興会特別研究員)

(2 報告) ハギア・ソフィア大聖堂外壁の劣化とその要因に関する調査 (佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、石崎武志、日高健一郎) 『保存科学』 52 pp.167-180 13.3

(2 報告) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境と劣化状態 (2) —熱画像・含水率分布調査およびレンガ造壁体の熱水分移動解析— (小椋大輔、石崎武志、安福勝、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎、早瀬礼子) 『保存科学』 52 pp.27-42 13.3

(4 解説) ICOMOS石材劣化パターンの図版用語集 (石崎武志、山内奈美子、友田正彦、森井順之、張大石、赤澤泰、脇谷草一郎、西浦忠輝、谷口陽子、小泉圭吾、高見雅三、千葉麻由子、朴東熙、佐々木淑美) 日本イコモス国内委員会HP (<http://www.japan-icomos.org/pdf/stoneglossary.pdf>) 12.3

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における内壁面の構造と析出塩類の調査 (佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、小椋大輔、小泉圭吾、日高健一郎) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響—レンガ造壁体の水分移動解析— (小椋大輔、河田慧、石崎武志、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) ISCS「石材劣化パターンの図版用語集」日英版作成の報告 (千葉麻由子、佐々木淑美、石崎武志、ISCS日本国内委員会) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 石障の乾燥過程のシミュレーション解析 (石崎武志、佐々木淑美、西田和浩、ルドルフ・ブラーゲ) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂の壁面の劣化と含水率分布調査 (石崎武志、佐々木淑美、小椋大輔、小泉圭吾、日高健一郎、ルドルフ・ブラーゲ、ジョン・グルネワルド) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(6 発表) Seismic protection of historical buildings and monitoring in Japan (Kenichiro Hidaka, Takeshi Ishizaki, Daisuke Ogura, Keigo Koizumi, Juni Sasaki), OPA Workshop, "Monitoring of Great Historical Structures", Florence – Italia, 12.1.19-20

(6 発表) ハギア・ソフィア大聖堂の屋内外環境が壁画劣化に及ぼす影響—壁画劣化と含水率分布調査およびレンガ造壁体の水分移動解析— (小椋大輔、石崎武志、小泉圭吾、佐々木淑美、日高健一郎) 日本建築学会近畿支部研究発表会 大阪工業技術専門学校 12.6.15-16

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、文化財科学会、日本建築学会、日本ビザンツ学会、西洋中世学会

**佐藤嘉則** SATO Yoshinori (保存修復科学センター)

(2 報告) キトラ古墳から分離された微生物の紫外線 (UV) 照射試験結果について (木川りか、喜友名朝彦、立里臨、佐藤嘉則、杉山純多) 『保存科学』52 pp.91-105 13.3

(2 報告) 水あるいは人工海水で浸漬した紙の水分特性の相違—津波被害を想定して— (林美木子、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』52 pp.141-148 13.3

(2 報告) 茨城県鹿島市龍蔵院の津波被災掛軸に発生した糸状菌の同定 (和田朋子、佐藤嘉則、糸川崇、木川りか) 『保存科学』52 pp.149-158 13.3

(2 報告) 奈良文化財研究所における被災文書の保管・クリーニング作業場所の微生物環境調査 (高鳥浩介、久米田裕子、佐藤嘉則、木川りか、高妻洋成) 『保存科学』52 pp.159-166 13.3

(3 論文) 非培養法によるキトラ古墳の細菌調査 (佐藤嘉則、木川りか、喜友名朝彦、立里臨、西島美由紀、杉山純多) 『保存科学』52 pp.1-10 13.3

(3 論文) 壁画修復処置に用いる接着材料への酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』52 pp.11-26 13.3

(3 論文) Complete Genome Sequence of *Leptospirillum ferrooxidans* Strain C2-3, Isolated from a Fresh Volcanic Ash Deposit on the Island of Miyake, Japan (Reiko Fujimura, Yoshinori Sato, Tomoyasu Nishizawa, Kenshiro Oshima, Seok-Won Kim, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, and Hiroyuki Ohta), *Journal of Bacteriology*, 194, pp.4122–4123, 12.8

(3 論文) Detection of anammox activity and 16S rRNA genes in ravine paddy field soil (Yoshinori Sato, Hiroyuki Ohta, Takao Yamagishi, Yung Guo, Tomoyasu Nishizawa, Habibur Md. Rahman, Hisao Kuroda, Tasuku Kato, Masanori Saito, Ikuo Yoshinaga, Kazuyuki Inubushi, and Yuichi Suwa), *Microbes and Environments*, 27, pp.316-319, 12.8

(4 解説) コラム 微生物劣化と制限因子 東京文化財研究所・国宝修理装演師連盟『日本画・書跡の損傷—見方・調べ方』 pp.51-53 オフィスHANS 13.3

(4 解説) 凍結乾燥でカビを撃退。被災地の文書を救え (記事の中で取材に対応) (木川りか、佐藤嘉則) 朝日新聞グローブ 菌のちから G-6 13.2.17

(5 学会発表) 被災文化財や行政文書を想定した紙の水分特性 (林美木子、佐野千絵、佐藤嘉則、木川りか) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 津波等で被災した文書等の救済法としてのスクウェルチ・ドライイング法の検討 (小野寺裕子、佐藤嘉則、谷村博美、佐野千絵、古田嶋智子、林美木子、木川りか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点—資料中の水分・塩分による副生成物の生成量の調査結果について— (木川りか、佐野千絵、佐藤嘉則、犬塚将英、早川典子、古田嶋智子、森井順之、山梨絵美子、田中淳、岡田健、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 霧島神宮の塗装部位から分離された糸状菌の分類および生理学的性質について (佐藤嘉則、森井順之、木川りか、太田英一、中別府良啓、中山俊介、川野邊渉) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

- (5 学会発表) Bacterial community of the fresh volcanic deposits on barren land, grassland, and woodland in the Island of Miyake, Japan, as revealed by pyrosequencing-based analysis of 16S rRNA genes (Yung Guo, Reiko Fujimura, Yoshinori Sato, Wataru Suda, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, and Hiroyuki Ohta), 14th International Symposium on Microbial Ecology, PS14-277B, Copenhagen, Denmark, 12.8.19-24
- (5 学会発表) Succession of nitrogen-cycling microbes in early volcanic environment on the island of Miyake (Japan) revealed by metagenomics (Reiko Fujimura, Seok-Won Kim, Yoshinori Sato, Wataru Suda, Tomoyasu Nishizawa, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, and H. Ohta), 14th International Symposium on Microbial Ecology, PS16-112B, Copenhagen, Denmark, 12.8.19-24
- (5 学会発表) Effect of vegetation cover on bacterial diversity of volcanic deposits in Miyake-jima, Japan (Yong Guo, Reiko Fujimura, Yoshinori Sato, Wataru Suwata, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, Hiroyuki Ohta) 日本土壌肥料学会2012年度鳥取大会 鳥取大学 12.9.4-6
- (5 学会発表) *Cunninghamella elegans*に内生するBurkholderia属細菌について (高島勇介、親泊貴志、佐藤嘉則、出川洋介、成澤才彦) 日本菌学会第56回大会 岐阜大学 12.5.25-27
- (5 学会発表) *Mortierella*属3種に内生する細菌について (親泊貴志、高島勇介、出川洋介、佐藤嘉則、成澤才彦) 日本菌学会第56回大会 岐阜大学 12.5.25-27
- (5 学会発表) 土壌水分含量が畑地土壌の*in vitro* 脱窒活性に及ぼす影響の解析 (太田寛行、新美洋、橋本知義、梅津昌史、奈良岡雅大、佐藤嘉則、西澤智康、赤池恵、藤村玲子、小松崎将一、金子信博) 日本土壌肥料学会2012年度鳥取大会 鳥取大学 12.9.4-6
- (5 学会発表) Fermentation profile of *Clostridium beijerinckii* SBP2-HB cultured in sweet sorghum juice (Miho Kanemoto, Manami Akiyama, M. Habibur Rahman, Yoshinori Sato, Shigeru Chohnan, Youji Nitta, Yasuro Kurusu, and Hiroyuki Ohta), The 28th Annual Meeting of the Japanese Society of Microbial Ecology (JSME2012) and the joint-meeting "The 4th Japan-Korea International Symposium on Microbial Ecology" (JK-ISME 2012), 12.8.19-22
- (5 学会発表) Succession of microbial ecosystem in fresh volcanic ash deposits on the island of Miyake (Miyake-jima), Japan, revealed by metagenomics (Reiko Fujimura, Seok-Won Kim, Yoshinori Sato, Wataru Suda, Tomoyasu Nishizawa, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Takashi Kamijo, and Hiroyuki Ohta), The 28th Annual Meeting of the Japanese Society of Microbial Ecology (JSME2012) and the joint-meeting "The 4th Japan-Korea International Symposium on Microbial Ecology" (JK-ISME 2012), 12.8.19-22
- (5 学会発表) Genome sequence of the endobacterium localized inside the mycelium of the fungus *Mortierella elongate* (Reiko Fujimura, Ayumu Nishimura, Yoshinori Sato, Shoko Ohshima, Kenshiro Oshima, Masahira Hattori, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta), The 28th Annual Meeting of the Japanese Society of Microbial Ecology (JSME2012) and the joint-meeting "The 4th Japan-Korea International Symposium on Microbial Ecology" (JK-ISME 2012), 12.8.19-22
- (5 学会発表) Removal and re-internalization of the endobacterium from and into the mycelium of the fungus *Mortierella elongate* (Shoko Ohshima, Yoshinori Sato, Ayumu Nishimura, Reiko Fujimura, Rika Kigawa, Kazuhiko Narisawa, Hiroyuki Ohta), The 28th Annual Meeting of the Japanese Society of Microbial Ecology (JSME2012) and the joint-meeting "The 4th Japan-Korea International Symposium on Microbial Ecology" (JK-ISME 2012), 12.8.19-22
- (5 学会発表) 油画に付着する糸状菌の除去を目的とした真菌細胞壁溶解酵素の適用 (和田朋子、中右恵理子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、五十嵐圭日子、木島隆康、木川りか) 第12回糸状菌分子生物学コンファレンス ウィンクあいち 12.11.12-13
- (5 学会発表) Evaluation of the effectiveness of fungal cell wall lytic enzymes to remove molds from

cultural objects (Tomoko Wada, Noriko Hayakawa, Yoshinori Sato, Kiyohiko Igarashi, Noriko Ohkawara, Eriko Nakau, Takayasu Kijima, Tomoko Ogasawara, Noriko Yamamoto, Wataru Kawanobe, Ken Okada, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(5 学会発表) Examination of the squelch-drying technique to restore wet paper documents affected by tsunami (Yuko Onodera, Yoshinori Sato, Hiromi Tanimura, Chie Sano, Tomoko Kotajima, Mikiko Hayashi, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(5 学会発表) Microbial growth and characteristics of paper moisture on sample papers assumed as damaged cultural properties and administrative documents (Mikiko Hayashi, Yoshinori Sato, Masato Kato, Rika Kigawa, and Chie Sano), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(5 学会発表) Microbial deterioration of tsunami-affected, paper-based objects (Yoshinori Sato, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本微生物生態学会 (国際誌出版担当編集委員)、日本土壌肥料学会、日本土壌微生物学会

**佐野千絵** SANO Chie (保存修復科学センター)

(2 報告) 展示空間に用いるクロス材の放散ガスの測定と評価 (呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐野千絵) 『保存科学』 52 pp.207-216 13.3

(2 報告) 展示収蔵施設に用いられる木質材料の放散ガス試験 (古田嶋智子、呂俊民、林良典、佐野千絵) 『保存科学』 52 pp.197-205 13.3

(2 報告) 有機酸放散量の多い展示ケース内の改善対策事例 (佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 『保存科学』 52 pp.181-195 13.3

(2 報告) 水あるいは人工海水で浸漬した紙の水分特性の相違—津波被害を想定して— (林美木子、佐藤嘉則、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』 52 pp.141-148 13.3

(2 報告) 動物剥製標本におけるヒ素化合物の残留について (間瀬創、吉田直人、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』 52 pp.107-111 13.3

(3 論文) Bristle-like fungal colonizers on the stone walls of the Kitora and Takamatsuzuka Tumuli are identified as *Kendrickiella phycomyces* (Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Rika Kigawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura, Junta Sugiyama), *Mycoscience*, 53, pp.446-459, 12.11

(3 論文) *Gluconacetobacter tumulicola* sp. nov. and *Gluconacetobacter asukensis* sp. nov., isolated from the stone chamber interior of the Kitora Tumulus, Nara, Japan (Nozomi Tazato, Miyuki Nishijima, Yutaka Handa, Rika Kigawa, Chie Sano, Junta Sugiyama), *International Journal of Systematic and Evolutionary Microbiology*, 62, pp.2032-2038, 12.8

(3 論文) Investigation of acetic acid bacteria isolated from the Kitora tumulus in Japan and their involvement in the deterioration of the plaster of the mural paintings (Rika Kigawa, Chie Sano, Miyuki Nishijima, Nozomi Tazato, Tomohiko Kiyuna, Noriko Hayakawa, Wataru Kawanobe, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi, Junta Sugiyama), *Studies in Conservation*, 58, pp.30-40, 13.1

(4 解説) 文化財保存の科学 文化庁企画展示セミナー 東京 12.6.25

(4 解説) IPMから見た博物館等の施設管理 第1回文化財IPMコーディネータ資格取得のための講習会 太宰府 12.12.14

(4 解説) フィルム保存のための環境づくり—経費削減のアイデア— 『日本写真学会誌』 75 pp.11-17 13.3

- (4 解説) 講座 文化財の生物被害の現状と対策 博物館・美術館の室内汚染と微生物 『防菌防黴誌』  
40 pp.723-728 12.11
- (5 学会発表) 被災文化財や行政文書を想定した紙の水分特性 (林美木子、木川りか、佐藤嘉則、佐野千絵) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 東京芸術大学大学院における文化財保存環境学教育の取り組み (佐野千絵、古田嶋智子) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査 (4) — (降幡順子、早川泰弘、吉田直人、辻本与志一、脇谷草一郎、高妻洋成、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点資料中の水分・塩分による副生成物の生成量の調査結果について— (木川りか、佐野千絵、佐藤嘉則、犬塚将英、早川典子、古田嶋智子、森井順之、山梨絵美子、田中淳、岡田健、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響—展示ケース内装材料の選定 (佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 津波等で被災した文書等の救済法としてのスクウェルチ・ドライイング法の検討 (小野寺裕子、佐藤嘉則、谷村博美、佐野千絵、古田嶋智子、林美木子、木川りか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 展示ケース用合板からの放散ガスを遮蔽するアルミシートの性能と効果 (荒木臣紀、土屋裕子、神庭信幸、古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響 その1 内装材料の放散ガス試験 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 第34回文化財保存修復学会大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響 その2 放散ガスのデータベースの構築 (呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐野千絵) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 美術館・博物館における空気環境の最適化に関する研究 その5 展示室で用いられる壁材からの放散ガス測定 (呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐野千絵) 日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.12-14
- (5 学会発表) フィルム保管庫における酢酸雰囲気改善 (2) フィルム保管庫からの酢酸発生量の推定 (古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 平成24年度室内環境学会学術大会 東海大学 12.12.15-16
- (5 学会発表) 文化財施設・図書館で用いる合板と収蔵ラックの空気環境評価 (呂俊民、古田嶋智子、林良典、板谷敏弘、佐野千絵) 平成24年度室内環境学会学術大会 東海大学 12.12.15-16
- (5 学会発表) 図書館におけるマイクロフィルム保存の現状と課題～訪問実態調査の分析から～ (小島浩之、安形麻理、上田修一、佐野千絵、矢野正隆) 日本図書館情報学会 九州大学 12.11.17-18
- (5 学会発表) The Takamatsuzuka and Kitora Tumuli, Nara, Japan: Disturbance by bacteria and their identity (Miyuki Nishijima, Junko Tomita, Nozomi Tazato, Yutaka Handa, Rika Kigawa, Chie Sano and Junta Sugiyama), Chemical and ecological researches on the microorganisms for pre-serving cultural properties in both Japan and Hungary, Nara Women's University, 12.7.7
- (5 学会発表) Detection of acetic acid bacteria and their impact on the biodeterioration of the plaster of the Takamatsuzuka and Kitora Tumuli, Nara, Japan (Miyuki Nishijima, Junko Tomita, Nozomi Tazato, Yutaka Handa, Rika Kigawa, Chie Sano and Junta Sugiyama), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7
- (5 学会発表) Examination of the squelch-drying technique to restore wet paper documents affected by tsunami, (Yuko Onodera, Yoshinori Sato, Hiromi Tanimura, Chie Sano, Tomoko Kotajima,

Mikiko Hayashi, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 12.12.5-7

(5 学会発表) Microbial growth and characteristics of paper moisture on sample papers assumed as damaged cultural properties and administrative documents, (Mikiko Hayashi, Yoshinori Sato, Masato Kato, Rika Kigawa, and Chie Sano), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 12.12.5-7

(6 講演) 異常気象の下での博物館における資料管理 大阪歴史博物館 12.6.1

(6 講演) フィルムの劣化はなぜ起こる—その対策は 日本写真保存センター第1回セミナー 日本カメラ財団 13.1.25

(6 講演) フィルム保存のための環境づくり—経費節減のアイデア— 平成24年度画像保存セミナー 東京都写真美術館 12.11.2

(6 講演) 企業アーカイブズでの資料保存と資料管理 企業史料協議会「第17回ビジネスアーキビスト研修講座」 東京大学 12.11.8

(6 講演) 文化財の保存環境づくりについて 群馬県歴史博物館講習会 13.1.18

(6 講演) 放射線への対応について 文化財・文化施設と放射線問題についての研修会 福島 13.1.30

(7 所属学会) 文化財保存修復学会(理事)、日本文化財科学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境学会、大気環境学会、繊維学会、マテリアルライフ学会、防菌防黴学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)、International Council of Museums (ICOM)、IIC-Japan(庶務幹事)

(7 委員) 文化審議会美術品補償制度部会専門調査会委員、文化庁文化財部重要文化財(美術工芸品)防災施設等推進事業企画選定委員会委員、国立歴史民俗博物館運営会議委員、群馬県文化財保護審議会委員、富山市史跡北代遺跡復元建物修理検討専門家会議委員、近江の仏教美術等魅力発信検討委員会委員、宗像市史跡保存整備審議会委員、群馬県立歴史博物館資料調査員、(仮称)町田市新博物館整備基本計画策定委員会委員、文化財虫菌害防除薬剤等認定委員会委員

(8 教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学専攻システム保存学連携併任教授、国際基督教大学非常勤講師

#### 皿井舞 SARAI Mai (企画情報部)

(4 資料紹介) 京都・神光院蔵 木造地藏菩薩立像 『美術研究』408 pp.171-179 13.1

(6 発表) Rescuing Artworks and Cultural Artifacts after a Natural Disaster: Japan's Response to the 2011 3.11, Earthquake, The Asia Foundation, San Francisco 12.12.12

(7 所属学会) 美学会、美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会、日本総合仏教研究会

(8 教育) 京都造形芸術大学大学院非常勤講師

#### 塩谷純 SHIOYA Jun (企画情報部)

(3 論文) 秋元洒汀と明治の日本画(二) 『美術研究』407 pp.51-67 12.9

(3 論文) 《山路》のあゆみ—画家の手から蒐集家の手に至るまで 東京文化財研究所編『美術研究作品資料 第6冊 横山大観《山路》』中央公論美術出版 pp.25-34 13.3

(4 解説) 項目解説(柴田是真) 宮地正人・佐藤能丸・櫻井良樹編『明治時代史大辞典』第二巻 吉川弘文館 12.7

(4 解説) 作品解説「竹に雀図屏風」(ベルン歴史博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成22年度(絵画/工芸品)』 p.59 東京文化財研究所 12.10

(4 解説) 項目解説(日本美術協会、橋本雅邦、松本楓湖、結城正明、歴史画論争、渡辺省亭) 宮地正人・佐藤能丸・櫻井良樹編『明治時代史大辞典』第三巻 吉川弘文館 13.2

(6 講演) 「大正期の日本画—再興日本美術院を中心に」 江東区森下文化センター平成24年度後期講座  
2013.2.2

(7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会

(8 教育) 明治学院大学大学院非常勤講師

**島津美子** SHIMADZU Yoshiko (特別研究員)

(2 報告) 中央アジア地域にみられる壁画の技法材料について—自然科学的調査の理論および実践の諸相  
について— 「色彩の領域横断シンポジウム」 大阪大谷大学 13.3

(2 報告) K. Yamauchi and K.S. Rana eds., Indo-Japanese Project for the Conservation of Ajanta  
Paintings –Digital Documentation of the Paintings of Ajanta Caves 2 and 9, Indo-Japanese Joint  
Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 3, Archaeological Survey of India, National  
Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 13.2

(5 学会発表) 古代青色ビーズに対するX線分析 (北原圭祐、沼子千弥、島津美子、竹村モモ子、谷口陽  
子) 第7回バイオミネラリゼーションワークショップ 東京大学 12.12.1

(6 講演) 19世紀油彩画を対象とした有機分析の事例 筑波大学西アジア文明研究センター主催「彩色文  
化遺産の有機物質の分析に関するシンポジウム」 東京文化財研究所 13.1.7

(6 講義) 保存修復材料学 JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 東京文化財研究所  
12.9.3-12

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、International Council of Museums-Committee for Conserva-  
tion (ICOM-CC)、International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works (IIC)

**城野誠治** SHIRONO Seiji (企画情報部)

(3 論文) 2011年の写真の進歩 10.1文化財 『日本写真学会誌』75-3 pp.253-254 12.6

(3 論文) 撮影者の感情と心の揺らぎ 『日本写真学会誌』75-5 pp.364-369 12.10

(4 解説) デジタル写真撮影法 『博物館資料論 [改訂新版]』3728 pp.173-185 放送大学教育振興会 12

(4 解説) 蛍光撮影法を用いた材料の識別 『鳳翔学叢』8 pp.4-6 13.3

(6 講義) 博物館資料論 デジタル写真撮影法「放送大学」12.4.1-

(7 所属学会) 日本法科学技術学会、日本写真学会、日本写真家協会

(8 教育) 愛知教育大学非常勤講師、九州大学非常勤講師

**杉原朱美** SUGIHARA Akemi (客員研究員)

(6 講義) 彩色文化財 JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 大エジプト博物館保存  
修復センター 13.2.25-3.7

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、明治美術学会

**鈴木環** SUZUKI Tamaki (特別研究員)

(2 報告) K. Yamauchi and K.S. Rana eds., Indo-Japanese Project for the Conservation of Ajan-  
ta Paintings –Digital Documentation of the Paintings of Ajanta Caves 2 and 9, Indo-Japanese  
Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 3, Archaeological Survey of In-  
dia, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 13.2

(4 編集) 山内和也、鈴木環、近藤洋編 『バーミヤーン遺跡資料集2 バーミヤーン谷中心部の地形測量』  
(アフガニスタン文化遺産調査資料集別冊第5巻) 東京文化財研究所・アフガニスタン情報文科省 12.11

(5 学会発表) ブルガリア・セルビア国境地域に分布する中世教会建築・壁画のドキュメンテーション  
第11回日本ビザンツ学会大会 早稲田大学 12.3.31

- (6 講演) オスマン朝影響下のバルカン半島における教会・修道院建築とその保存修復 日本建築学会 東洋建築史小委員会研究会 日本建築学会 12.10.12
- (6 発表) 黒海周辺地域の中世組積造建築遺産：ポスト・ビザンチン建築の系譜と保存継承にむけた国際協力 中世建築研究会 東海大学 12.7.16
- (6 発表) アルメニア建築の周辺諸国への伝播 研究会「アルメニア共和国における文化遺産保護および日本の協力事業」 東京文化財研究所 13.1.16
- (6 講義) Methodology of Documentation for Conservation of Architecture and Paintings, Balkan Heritage Field School 2012, Sofia, 12.5.15-26
- (7 所属学会) 日本建築学会、地中海学会、日本ビザンツ学会、日本ICOMOS

**高桑いづみ** TAKAKUWA Izumi (無形文化遺産部)

- (3 論文) 下ゲゴマ試論 『能と狂言』10 pp.47-60 12.4
- (3 論文) 能・狂言 演出の萃点 (連載) 『花もよ』1-6 pp.18-19, pp.14-15, pp.18-19, pp.10-11, pp.14-15, pp.14-15, 12.5, 12.7, 12.9, 12.11, 13.1, 13.3
- (3 論文) 驚流狂言の小舞謡 『無形文化遺産研究報告』7 pp.1-18 13.3
- (4 解説) 小段ってなに? 『観世』79-4, 79-5, 79-11, 79-12, 80-1, 80-2 pp.48-52, pp.42-46, pp.50-54, pp.56-60, pp.58-63, pp.46-49 12.4, 12.5, 12.11, 12.12, 13.1, 13.2
- (4 講演) X線調査から判明した能管・龍笛の製作方法 山内家資料修理説明会 山内会館 12.11.11
- (4 テレビ出演) 「芸能百花繚乱」 NHK 12.7.27
- (4 ラジオ出演) 人間国宝に聞く 三川泉・亀井忠雄・野村萬 FMラジオ「能楽鑑賞」 12.8.5, 12.26
- (6 研究発表) 無形文化遺産部所蔵記録「山口驚流狂言小舞謡」の意義 第7回無形文化遺産部公開学術講座 東京国立博物館 12.12.8
- (7 所属学会) 楽劇学会、能楽学会
- (8 教育) 東京芸術大学音楽学部非常勤講師

**田中淳** TANAKA Atsushi (企画情報部)

- (1 公刊図書) 太陽と「仁丹」—1912年の自画像群、そしてアジアのなかの「仁丹」ブリュッケ 620 p 12.12
- (2 報告書) futurism day—木村荘八の1912年、日本における未来派100年記念シンポジウム実行委員会編集『日本における未来派100年記念シンポジウム』筑波大学芸術系 pp.9-28 13.3
- (3 論文) 木村荘八—私は東京を呼吸してゐる 『生誕120年 木村荘八展』図録 pp.10-18 東京ステーションギャラリー 13.3
- (4 解説) 大下藤次郎「秋の雲」他4件 『美術手帖』967 p.33, 48, 84, 128, 154 12.6
- (6 講演) 1912年10月20日・東京・上野 第46回オープンレクチャー 東京文化財研究所 12.10.20
- (6 講演) Die Rettung von Kulturgütern nach dem großen Tohoku-Erdbeben im März 2011: Ein Erlebnisbericht (通訳: Mr.Pascal Messmer) ダルムシュタット工科大学 12.11.26
- (6 講演) Salvaging cultural properties affected by the 2011 Tohoku earthquake in Japan (通訳: Ms.Nina Bogushevskaya) ハイデルベルグ大学 12.11.29
- (6 発表) futurism day—木村荘八の1912年 日本における未来派100年記念シンポジウム 東京都現代美術館 12.11.17
- (7 所属学会) 美術史学会、明治美術学会
- (7 委員) 千葉県美術館資料審査委員会委員、府中市美術品収集選定委員会委員、岩手県立美術館美術品収集評価委員会委員、佐倉市立美術館運営協議会委員、公益信託 倫雅美術奨励基金運営委員、茨城県近代美術館美術資料審査委員会委員、愛知県美術館美術品収集委員会委員、小杉放庵記念日光美術館



評議員、東京国立近代美術館美術作品購入等選考委員会委員、京都国立近代美術館美術作品購入等選考委員会委員

(8 教育) Visiting Professor ハイデルベルグ大学東亜芸術研究所 12.11.15-12.19

**谷口陽子 TANIGUCHI Yoko (客員研究員)**

(5 学会発表) 虎塚古墳壁画断片資料を用いた技法材料調査(谷口陽子、犬塚将英、矢島國雄、河西学、高嶋美穂、Mazurek Joy、稲田健一) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30

(5 学会発表) シリアで発掘された古代青色ビーズに対するX線分析(北原圭祐、沼子千弥、谷口陽子) 日本分析化学会X線分析研究懇談会第48回X線分析討論会 名古屋大学 12.11.2

(5 学会発表) 古代青色ビーズに対するX線分析(北原圭祐、沼子千弥、島津美子、竹村モモ子、谷口陽子) 第7回バイオミネラリーゼーションワークショップ 東京大学 12.12.1

(6 講演) Conserving Bamiyan's wall paintings: practical issues and dilemmas, Buddhist Art Forum, Courtauld Institute of Art, 12.4.13

(6 講演) Conserving Cultural Heritage of Bamiyan, Afghanistan, Lectures on the Archaeology and Cultural Heritage of Iran and Beyond, Research Center for West Asian Civilization, University of Tsukuba, 12.6.1

(7 委員会) 常陸大宮市泉坂下遺跡保存委員、水戸市史跡等整備検討専門委員

(7 所属学会) The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC), International Council of Museums (ICOM)、文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本情報考古学会、歴史人類学会

(8 教育) 筑波大学大学院人文社会系助教、東京藝術大学美術学部非常勤講師、人間文化研究機構国立歴史民俗博物館共同研究員

**津田徹英 TSUDA Tetsuei (企画情報部)**

(1 編著) 『仏教美術論集2 図像学I』 竹林舎 12.5

(3 論文) 僧形像の襟元にあらわれた「左衽」 『仏教美術論集2 図像学I』 pp.267-281 竹林舎 12.5

(3 論文) 佛光寺本『善信聖人親鸞伝絵』の制作時期をめぐって 『美術研究』408 pp.1-94 13.1

(4 監修) 密教の秘宝を徹底解説 『一個人』154 pp.98-110 13.1

(4 史料紹介) 東寺観智院金剛藏本(建武二年写) 『諸説不同記』巻第五(下)・第六(上) 翻刻・校註・影印『史友』45 pp.83-162 13.3

(4 書評) 伊藤大輔『肖像画の時代 中世形成期における絵画の思想的深層』 『美術研究』407 pp.68-74 12.9

(4 解説) 親鸞と中世真宗へのまなざし 『東本願寺報』610-619 東京・東本願寺 12.4-13.1

(4 解説) 法臺寺蔵 木造他阿真教上人坐像 『國華』1401 pp.77-79 12.7

(4 解説) 神照寺蔵 木造半肉彫千手観音立像 『國華』1407 pp.57-60 13.1

(4 解説) 親鸞聖人行実の空白期に迫る(上) 『築地本願寺新報』785 東京・築地本願寺 13.3

(6 講演) 「当麻寺」抄 故桜間金太郎二十三回忌追善 桜間右陣之会 観世能楽堂 13.3.20

(6 発表) 資料紹介 滋賀・十輪院 木造地藏菩薩立像 企画情報部研究会 東京文化財研究所 13.1.29

(7 所属学会) 美術史学会、密教図像学会、日本宗教文化史学会

(8 教育) 青山学院大学非常勤講師

**友田正彦 TOMODA Masahiko (文化遺産国際協力センター)**

(2 報告) 現地本部の立ち上げとその活動状況 『東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会平成23年度活動報告書』 pp.87-90 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会 12.10

- (2 報告) モンゴルにおける文化遺産保存修復協力 『東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成24年度成果報告書』 pp.176-182 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告) 建築・町並み保存調査／まとめ 『パダン歴史地区文化遺産復興支援報告書：2011-2012調査成果』 pp.63-73 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告) 第1回招聘事業／木造建築調査ほか 『ミャンマーの文化遺産保護に関する技術的調査報告書』 pp.11-12、19-20、31-36、65-66 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告) ミャンマーの文化遺産ほか 『平成23年度協力相手国調査ミャンマー連邦共和国調査報告書』 pp.10-56 文化遺産国際協力コンソーシアム 13.3
- (5 学会発表) Architectural styles of Padang's historical shophouses in West Sumatra, Indonesia (Katsura Sato, Masahiko Tomoda, Yasushi Takeuchi and Yoshihisa Wakita), The International Symposium on Architectural Interchanges in Asia, Kitakyushu, 12.10.24
- (5 学会発表) ベトナム北部出土の建築型土製品に見られる組物表現 (友田正彦、清水真一) 2012年度日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.14
- (5 学会発表) インドネシア・パダン歴史地区における町家建築形式の相対編年について (佐藤桂、友田正彦、竹内泰、脇田祥尚) 2012年度日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.14
- (5 学会発表) パダン旧市街地における歴史的建造物の生活空間 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その4 (脇田祥尚、友田正彦、佐藤桂、竹内泰、近藤将輝、中尾謙太、本馬奈緒、千葉大生) 2012年度日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.12
- (5 学会発表) インドネシア・パダン旧市街地における歴史的建造物の詳細実測調査 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その5 (本馬奈緒、友田正彦、佐藤桂、脇田祥尚、竹内泰、近藤将輝、中尾謙太、千葉大生) 2012年度日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.12
- (5 学会発表) インドネシア・パダン旧市街地における2009年震災以降の町並み変化 2009年西スマトラ地震後のパダンにおける歴史的町並み復興 その6 (千葉大生、友田正彦、佐藤桂、脇田祥尚、竹内泰、近藤将輝、中尾謙太、本馬奈緒) 2012年度日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.12
- (5 学会発表) ブータン王国における民家等の伝統的建造物保存修復に関する研究 その1 常時微動測定結果 (青木孝義、富永善啓、江面嗣人、友田正彦、境野飛鳥) 2012年度日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.14
- (6 発表) 工法班第1回現地調査 (平成24年5～6月) の概要報告 「ブータン王国の伝統的建造物保存に関する拠点交流事業」ワークショップ ブータン王国ティンプー市 12.11.27
- (6 発表) ブータン王国の伝統的建造物保存に関する拠点交流事業 文化遺産国際協力コンソーシアム第16回東アジア中央アジア分科会 東京文化財研究所 13.2.26
- (6 発表) 文化遺産保護国際貢献事業ミャンマー現地調査の概要：建築・工芸分野 文化遺産国際協力コンソーシアム第22回東南アジア分科会 東京文化財研究所 13.3.11
- (6 発表) ハノイ・タンロン皇城遺跡保存ユネスコ日本信託基金事業の実施状況 東南アジア考古学会ワークショップ「文化遺産の研究と保存：研究者による文化遺産保存活動の実践とその可能性」 昭和女子大学 13.3.30
- (6 講義) 遺跡における測量図化の意義 「東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力」第2回建築測量研修 カンボジア王国シエムレアプ市 13.1.17
- (6 講義) 日本建築史概説 「文化遺産保護国際貢献事業」現地講義 ミャンマー連邦共和国バガン考古博物館 13.1.29
- (7 所属学会) 日本建築学会、ICOMOS
- (7 委員) 日本イコモス理事 (2013-2015)

**中野照男** NAKANO Teruo (客員研究員)

(3 論文) 光学的調査及び蛍光X線分析による壁画ドルナ像の検証 (中文訳 運用光学手法以蛍光X射線分析検証壁画徒盧那像) 『敦煌・絲綢之路国際学術研討会議論文集』 pp.27-37 神戸大学大学院人文学研究科美術史学百橋研究室 13.2

(5 学会発表) 光学的調査及び蛍光X線分析による壁画ドルナ像の検証 敦煌・絲綢之路国際学術研討会 神戸大学 12.8.20

(6 発表) 光学的調査の成果を使って東博所蔵西域壁画の図像を読む—ベゼクリクの衆人奏楽図とクムトラの仏坐像を中心に— 内陸アジア出土古文献研究会 東洋文庫 12.5.12

(7 所属学会) 美術史学会、九州藝術学会

(7 委員) 千葉県四街道市文化財審議委員、千葉県文書館古文書調査員

(8 教育) 大東文化大学非常勤講師、成城大学非常勤講師、日本大学非常勤講師

**中村明子** NAKAMURA Akiko (特別研究員)

(4 記事) 「物故者」前川誠郎 『日本美術年鑑』 平成23年版 pp.427-428 東京文化財研究所 13.3

(7 所属学会) 美術史学会、イタリア学会

**中山俊介** NAKAYAMA Shunsuke (保存修復科学センター)

(2 報告) Conservation and Restoration of Audio-Visual Recording Media, “Conservation and Restoration of Audio-Visual Recording Media”, pp.5-14, 13.3

(2 報告) 近代建築に使用されている油性塗料について 『近代建築に使用されている油性塗料』 pp.5-14 13.3

(2 報告) フィルモン音帯の修復手法の一例 (中山俊介、大河原典子、安部倫子) 『保存科学』 52 pp.243-247 13.3

(2 報告) 「タンク船」現況調査について (中山俊介、小堀信幸) 『保存科学』 52 pp.275-287 13.3

(4 編集) 『近代建築に使用されている油性塗料』 東京文化財研究所 13.3

(4 編集) 『Conservation and Restoration of Audio-Visual Recording Media』 東京文化財研究所 13.3

(5 学会発表) 金属製航空部品の保存手法に関する研究 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.7.1

(6 発表) 御料車の保存と修復及び活用 第26回研究会「御料車の保存と修復及び活用に関する研究会」 東京文化財研究所 12.11.30

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本船舶海洋工学会

(7 委員) 史跡佐渡金銀山遺跡保存管理委員会委員、萩反射炉保存修理委員会委員、伊豆の国市史跡等整備調査委員会専門委員、史跡原爆ドーム保存技術指導委員会委員、明治丸修復計画小委員会委員

(8 教育) 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学教授 (連携併任)

**早川典子** HAYAKAWA Noriko (保存修復科学センター)

(1 公刊図書) 高分子化学から見た絵画書跡の損傷と修理 東京文化財研究所・国宝修理装演師連盟『日本画・書跡の損傷一見方・調べ方』 pp.101-103 オフィスHANS 13.3

(3 論文) Investigation of Acetic Acid Bacteria Isolated from the Kitora Tumulus in Japan and their Involvement in the Deterioration of the Plaster of the Mural Paintings (Rika Kigawa, Chie Sano, Miyuki Nishijima, Nozomi Tazato, Tomohiko Kiyuna, Noriko Hayakawa, Wataru Kawanobe, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi and Junta Sugiyama), Studies in Conservation, 58, No.1, pp.30-40, 13.1

(3 論文) 壁画修復に用いる接着材料の分子量および強度の変化に及ぼす酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、

- 佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』 52 pp.11-26 13.3  
 (5 学会発表) UV劣化PVAの水膨潤に及ぼす溶質の影響(岡田祐輔、川野邊渉、早川典子、中條利一郎、藤松仁、滝沢辰洋、平井利博) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23  
 (5 学会発表) 臨海環境における建造物修理材料の耐候性評価(早川典子、舘川修、渡辺慶乃、森井順之、岡田光治、原島誠) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24  
 (5 学会発表) キトラ古墳壁画の材料調査1—白虎と青龍の調査—(高妻洋成、降幡順子、脇谷草一郎、田村朋美、赤田昌倫、辻本與志一、岡田健、佐野千絵、早川泰弘、朽津信明、吉田直人、早川典子、建石徹、宇田川滋正、福永香、碓智文) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24  
 (5 学会発表) 臨海環境における建造物修理材料の耐候性評価(早川典子、舘川修、渡辺慶乃、森井順之、岡田光治、原島誠) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24  
 (5 学会発表) 水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点—資料中の水分・塩分による副生成物の生成量の調査結果について—(木川りか、佐野千絵、佐藤嘉則、犬塚将英、早川典子、古田嶋智子、森井順之、山梨絵美子、田中淳、岡田健、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1  
 (5 学会発表) 油画に付着する糸状菌の除去を目的とした真菌細胞壁溶解酵素の適用(和田朋子、中右恵理子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、五十嵐圭日子、木島隆康、木川りか) 第12回糸状菌分子生物学コンファレンス ウィンクあいち 12.11.12-13  
 (5 学会発表) Evaluation of the effectiveness of fungal cell wall lytic enzymes to remove molds from cultural objects, (Tomoko Wada, Noriko Hayakawa, Yoshinori Sato, Kiyohiko Igarashi, Noriko Ohkawara, Eriko Nakau, Takayasu Kijima, Tomoko Ogasawara, Noriko Yamamoto, Wataru Kawanobe, Ken Okada, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi, and Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, Tokyo, 12.12.5-7  
 (6 講義) 修理技術者に必要な科学 国宝修理装演師連盟平成23年度新人研修会 京都国立博物館 12.4.6  
 (6 講義) 修理技術者に必要な科学(Ⅱ) 国宝修理装演師連盟平成23年度中級研修会 京都国立博物館 12.7.6  
 (6 講義) On Adhesives Used in the Restoration of Japanese Paintings 国際研修「紙の保存と修復」東京文化財研究所 12.8.28  
 (6 講義) 紙本絹本文化財の技法と材料—接着剤— 在外日本古美術品保存修復協力事業ベルリンワークショップ・ベルリン東洋美術館 12.7.11  
 (6 講義) 日本の伝統的接着剤 在外日本古美術品保存修復協力事業ケルンワークショップ・ケルン東洋美術館 12.11.14  
 (6 講義) 接着の科学 第6回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 12.11.2  
 (6 講義) 修復のための合成樹脂 第6回文化財(美術工芸品)修理技術者講習会 文化庁 12.11.2  
 (7 所属学会) IIC、高分子学会、マテリアルライフ学会(学会誌編集委員)、日本応用糖質学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会  
 (7 委員) 修理技術者資格制度委員会委員  
 (8 教育) 東京藝術大学大学院併任准教授

**早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存修復科学センター)**

- (2 報告) ハンドヘルド蛍光X線分析装置によるウズベキスタン国立歴史博物館所蔵資料の材料調査(早川泰弘、古庄浩明、青木繁夫、アリプトジャノフ・オタバック) 『保存科学』 52 pp.59-70 13.3  
 (3 論文) 江戸時代の服飾品に使用される金属糸に関する自然科学的・服飾史的研究(吉田滯代、山川暁、早川泰弘) 『学叢』 34 pp.89-118 12.5  
 (4 解説) 近世日本絵画における鉛白と胡粉の使用例について 『平尾良光先生古稀記念論集 文化財学へのいざない』 pp.152-158 13.1

- (4 解説) 先人のモダニズムを診る 『Nikon Today』 77 pp.6-7 12.4
- (5 学会発表) 泰西王侯騎馬図屏風の彩色材料調査 (早川泰弘、城野誠治) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 元禄および天保国絵図の彩色材料と色表現について (吉田直人、早川泰弘、村岡ゆかり、杉本史子) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査 (4) — (降幡順子、早川泰弘、吉田直人、辻本与志一、脇谷草一郎、高妻洋成、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (5 学会発表) キトラ古墳壁画の材料調査 1—白虎と青龍の調査— (高妻洋成、降幡順子、脇谷草一郎、田村朋美、赤田昌倫、辻本与志一、岡田健、佐野千絵、早川泰弘、朽津信明、吉田直人、早川典子、建石徹、宇田川滋正、福永香、碓智文) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24
- (6 発表) 伊藤若冲「動植綵絵」に関する彩色材料調査 巻軸絵画保存修復学術研究会 中国美術館 12.4.11-12
- (7 所属学会) 日本分析化学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8 教育) 東京藝術大学大学院非常勤講師、金沢美術工芸大学非常勤講師

**原田 怜 HARADA Rei (特別研究員)**

- (2 報告) 原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史『平成23年度協力相手国調査バハレーン王国調査報告書』文化遺産国際協力コンソーシアム 13.1
- (2 報告) 調査概要、ミャンマーの文化遺産保護体制 (原田怜、友田正彦)、考察 (原田怜、石澤良昭、友田正彦、鈴木伸治)、Appendix 『平成23年度協力相手国調査ミャンマー連邦共和国調査報告書』 pp.1-10、pp.53-81 文化遺産国際協力コンソーシアム 13.3
- (2 報告) ミャンマーにおける文化遺産保護状況調査 『文化遺産国際協力事業紹介』 pp.14-15 文化遺産国際協力コンソーシアム 13.3
- (2 報告) 第2章 ミャンマーの文化遺産保護に関する基本情報 (原田怜、境野飛鳥) 『平成24年度文化庁委託文化遺産保護国際貢献事業 (専門家交流) ミャンマーの文化遺産保護に関する技術的調査報告書』 pp.23-26 東京文化財研究所 13.3
- (2 報告) Rei Harada, Takeshi Gotoh, Kiyohide Saito, Masashi Abe “Study Overview” “Framework for Cultural Heritage Protection in Bahrain” “Cultural Heritage in Bahrain” (Rei Harada, Takeshi Gotoh, Kiyohide Saito, Masashi Abe) “Observations” (Rei Harada, Takeshi Gotoh, Kiyohide Saito, Masashi Abe) “Appendix” Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Bahrain pp.7-17, pp.48-49, pp.58-103, Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 13.1
- (2 報告) Rei Harada, Yoshiaki Ishizawa, Masahiko Tomoda, Nobuharu Suzuki “Study Overview” “Framework for Cultural Heritage Protection in Myanmar” (Rei Harada, Masahiko Tomoda) “Observations” (Rei Harada, Yoshiaki Ishizawa, Masahiko Tomoda, Nobuharu Suzuki) “Appendix” Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Republic of the Union of Myanmar pp.7-17, pp.48-49, pp.58-103, Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 13.3
- (2 報告) Rei Harada et al, “Investigation of actual conditions regarding cultural heritage protection in the Republic of the Union of Myanmar”, Japan’s International Cooperation in Heritage Conservation, pp.14-15, Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 13.3
- (4 解説) ミャンマーにおける文化遺産保護に関する協力相手国調査 『INFORMATION/JAPAN ICOMOS』 8-12 12.12
- (4 編集) 原田怜編『平成23年度協力相手国調査バハレーン王国調査報告書』 文化遺産国際協力コンソーシアム 13.1

(4 編集) 原田怜編『平成23年度協力相手国調査ミャンマー連邦共和国調査報告書』文化遺産国際協力コンソーシアム 13.3

(4 編集) Rei Harada ed., Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Bahrain Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 13.1

(4 編集) Rei Harada ed., Survey Report on the Protection of Cultural Heritage in Republic of the Union of Myanmar Japan Consortium for International Cooperation in Cultural Heritage, 13.3

(5 学会発表) バハレーン国における文化遺産保護状況と今後の国際協力の可能性 (原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史) 西アジア考古学会第17回総会・大会 西アジア考古学会 筑波大学 12.6.10

(5 学会発表) バハレーン王国に対する文化遺産国際協力調査について (原田怜、後藤健、西藤清秀、安倍雅史、ポスター発表) 日本オリエント学会第54回大会 日本オリエント学会 東海大学 12.11.24

(7 所属学会) 日本イコモス国内委員会、日本西アジア考古学会、日本オリエント学会

#### 原本知実 HARAMOTO Tomomi (特別研究員)

(2 報告) 平成24年度文化庁委託『第36回世界遺産委員会審議調査研究事業』 pp.19-41、pp.239-243 東京文化財研究所 12.8

(2 報告) 文化遺産国際協力コンソーシアムの活動『遺跡学研究2012』9 pp.250-253 12.11

(5 学会発表) WWII and ancient city of Kyoto- safeguarding national treasure in political context, LCCHP 2012 Annual Conference, From Plunder to Preservation: The Untold Story of Cultural Heritage, World War II, and the Pacific, Washington D.C., 12.11.8

(6 発表) アルメニア共和国相手国調査報告 文化遺産国際協力センター研究会「アルメニア共和国における文化遺産保護および日本の協力事業」研究会 東京文化財研究所 13.1.16

(7 所属学会) 国際政治学会

#### 藤井義久 FUJII Yoshihisa (客員研究員)

(2 報告) 伝統的木造建築の屋根部にみられる生物劣化の特徴 (藤井義久、藤原裕子、木川りか)『保存科学』52 pp.249-259 12.3

(3 論文) インターネット対応型の木造建築物の維持管理データベースの構築加悦伝建地区を事例として (藤井義久、藤原裕子、鈴木祥之)『歴史都市防災論文集』6 12.7

(5 学会発表) こけら屋根に用いた銅板の防腐効果の検討 (藤原裕子、藤井義久、木川りか) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) Feasibility of imaging technology using micro- and millimeter wave for nondestructive inspection of wooden buildings (Y. Fujiwara, Y. Fujii, S. Tanaka, S. Okumura, H. Togo, S. Mochizuki, T. Kojima, N. Kukutsu), Advanced Electromagnetics Symposium, AES 2012, Paris, 12.4.16-19

(5 学会発表) マイクロ波を用いた木造住宅大壁の非破壊診断装置の開発 (藤井義久、藤原裕子、築瀬佳之、森拓郎、吉村剛、中島正夫、堤洋樹、森満範、栗崎宏) 日本木材加工技術協会第30回記念年次大会 東京大学 12.10.18

(5 学会発表) 非破壊調査法などによる日本の歴史的建造物の生物劣化調査 第36回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「文化財の微生物劣化とその対策」東京国立博物館 12.12.6

(5 学会発表) こけら葺屋根に用いた銅板の防腐効果についての考察 (藤原裕子、藤井義久、和田朋子、木川りか) 第36回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「文化財の微生物劣化とその対策」東京国立博物館 12.12.6

(5 学会発表) 竹材におけるチビタケナガシクイ幼虫の摂食過程のX線CT装置による観察 (渡辺祐基、築瀬佳之、藤井義久、奥村正悟) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29

(5 学会発表) 竹刀用の竹材の破壊特性—油抜き処理したマダケの衝撃曲げ (島川孝敏、澤田豊、藤井

- 義久、奥村正悟) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (5 学会発表) 圧縮セット木材におけるミリ波の透過特性 (辻本綾香、田中聡一、藤井義久、奥村正悟、他) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (5 学会発表) 木ねじの引き抜き耐力におよぼす下穴径の影響 (額田麻子、澤田豊、藤井義久、奥村正悟) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (5 学会発表) 木橋敷板接合面への水のしみ込みに対する伝統的工法の効果 (森山友紀子、澤田豊、藤原裕子、藤井義久、奥村正悟) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (5 学会発表) 木炭の精密な品質評価法の検討電気抵抗率とその異方性に及ぼす炭の種類の影響 (兵道健太、藤井義久、奥村正悟) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (5 学会発表) 伝統的木造建築物の屋根部にみられる生物劣化の特徴 (藤井義久、藤原裕子、築瀬佳之、他) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (5 学会発表) こけら葺屋根に用いた銅板の防腐効果について (藤原裕子、藤井義久他) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (5 学会発表) ミリ波による木材の透過像と密度分布の関係 (田中聡一、藤原裕子、藤井義久、奥村正悟、他) 第63回日本木材学会大会 岩手大学 13.3.27-29
- (6 講義) (公社) 日本木材保存協会 第5回木材劣化診断技術研修会 横浜市こども自然公園野外活動センター 12.7.6
- (6 講義) (公社) 日本木材保存協会 第6回木材劣化診断技術研修会 東本願寺阿弥陀堂 12.9.27
- (6 講義) NPO日本伝統建築技術保存会 棟梁研修 米原市伝統産業会館 12.10.7
- (6 講義) 木材劣化 住宅長期保証支援センター第25回住宅メンテナンス診断士講習会 私学事業団講堂 11.11.14
- (6 講義) (公社) 日本木材保存協会 第7回木材劣化診断技術研修会 日光山輪王寺 13.2.22
- (7 所属学会) 日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本木材学会、日本木材保存協会、日本環境動物昆虫学会、日本材料学会、日本木材加工技術協会、日本精密工学会、住環境疾病予防研究会、International Research Group on Wood Preservation
- (7 委員) 社団法人日本木材保存協会理事、同木材劣化診断士委員会委員長、同木材劣化診断士講習会講師、財団法人建築研究協会非常勤研究員 (元離宮二条城、鹿苑寺、慈照寺、和田岬砲台他、生物劣化診断担当)、日本環境動物昆虫学会企画委員、(社) 日本しろあり対策協会乾材シロアリ特別委員会委員長、重要文化財建造物輪王寺本堂保存修理専門委員会委員、東本願寺耐震調査研究委員会委員、財団法人慶長遣欧使節船協会木造船腐朽防止対策研究部会委員、史跡北代遺跡復元建物修理検討専門家会議委員、伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会材料部会耐久性WG主査、木造長期優良住宅の総合的検証委員会委員、木造建築物の予防保全的管理のための劣化診断装置の開発委員会委員、中古住宅流通促進・ストック再生にむけた既存住宅等の性能評価技術の開発プロジェクト委員
- (8 教育) 京都大学大学院農学研究科准教授、東京大学大学院農学生命科学研究科非常勤講師、京都市立大学生命環境学部非常勤講師

**藤澤明** FUJISAWA Akira (客員研究員)

- (3 論文) アルメニア歴史博物館における考古金属資料の保存修復ワークショップに伴う科学的調査 (藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 『保存科学』52 pp.81-89 13.3
- (5 学会発表) 被災当世具足の保存修復 (渡抜由季、藤澤明、邊牟木尚美、山下好彦、森井順之、岡田健、松田麻美) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30
- (6 発表) Scientific Research of Metal Objects in the History Museum of Armenia, International Seminar on Conservation of Archeological Bronze Objects, Yerevan Armenia, 12.11.21
- (6 講義) 労働安全衛生 JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト 大エジプト博物館保

存修復センター 12.5.3-5.9

(6 講義) 金属の腐食制御 アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業「アルメニア歴史博物館所蔵の考古金属資料の保存修復ワークショップ」 アルメニア歴史博物館 12.5.29-6.8

(6 講義) 金属の腐食、保存科学と分析技術、考古金属資料の安定化処理 アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業「アルメニア歴史博物館所蔵の考古金属資料の保存修復ワークショップ」 アルメニア歴史博物館 12.11.6-11.28

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本金属学会、IIC、高德院国宝銅造阿弥陀如来坐像調査修理検討委員会ワーキンググループ

## 二神葉子 FUTAGAMI Yoko (企画情報部)

(2 報告) 4. 審議内容：8B、6. 参考資料：発言メモ、あとがき 『平成24年度文化庁委託 第36回世界遺産委員会審議調査研究事業』 pp.159-238、pp.245-338、pp.339-343 東京文化財研究所 13.8

(2 報告) Environmental and biological study for the conservation of stone monuments at Ta Nei Temple - Achievements in 2011, International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor Twenty first Technical Committee, pp.58-59, UNESCO Phnom Penh Office, 12.12

(2 報告) Cooperation project for the conservation of cultural heritage at the Ta Nei temple in Angkor, International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor, 19th Plenary Session Report on Projects for distribution and discussion during the meeting, pp.78-80, UNESCO Phnom Penh Office, 12.12

(2 報告) Projet de coopération pour la conservation du patrimoine culturel dans le temple de Ta Nei à Angkor, 19ème Session Plénière Rapports des projets pour distribution et discussion pendant la réunion, pp.82-84, UNESCO Phnom Penh Office, 12.12

(2 報告) 『世界遺産の動向と課題—第36回世界遺産委員会—』 40p 東京文化財研究所 13.3

(2 報告) Approaches for Monitoring and Information Sharing for the Management of Monuments - Example in Ayutthaya Historical Park Conservation of Monuments in Thailand [V] pp.59-66 National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo 13.3

(2 報告) 2.1 アプサラ機構との共同研究 1 石材劣化状況調査、平成24年度 タイ 文化省芸術局との共同研究 『東南アジア諸国等文化遺産保存修復協力 平成24年度成果報告書』 pp.15-21、pp.141-152 東京文化財研究所 13.3

(3 論文) Noteworthy Lichens with Mazaedia Collected in Cambodia (Hiroyuki Kashiwadani, André Aptroot, Yoko Futagami, Kwang Hee Moon) 『植物研究雑誌』 87-4 pp.280-283 12.10

(3 論文) Lichens Found in Ta Nei Temple and Its Adjacent Areas of Angkor, Siem Reap, Cambodia (Kwang Hee Moon, Minoru Nakanishi, André Aptroot, Nobuaki Kuchitsu, Yoko Futagami, Say Sophearin, Hiroyuki Kashiwadani) 『保存科学』 52 pp.43-55 13.3

(5 学会発表) Biodeterioration of stone in relations to microclimate in the Ta Nei Temple 12th International Congress on Deterioration and Conservation of Stone (Giulia Caneva, Simona Ceschin, Ornella Salvadori, Hiroyuki Kashiwadani, Kwang Hee Moon, Yoko Futagami), Columbia University, 12.10.22-26

(6 発表) Environmental and biological study for the conservation of stone monuments at the Ta Nei Temple - Achievements in 2011, 21st Technical Committee Meeting of the International Co-ordinating Committee for the Safeguarding and Development of the Historic Site of Angkor, Sokha Angkor Resort, Siem Reap, Cambodia, 12.6.6-7



(6 発表) Approaches for Monitoring and Information Sharing for the Management of Monuments - Example in Ayutthaya Historical Park, The Fifth Seminar on Thai-Japanese Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand, National Gallery Bangkok, 12.8.24

(6 発表) Outline and overall results of the project (Yoko Futagami), Lichens of Ta Nei Temple and its adjacent area, Cambodia (Kwang Hee Moon, Hiroyuki Kashiwadani, Yoko Futagami, Sophearin Say), Biodeterioration of stone in relation to microclimate in the Ta Nei Temple (Giulia Caneva, Simona Ceschin, Ornella Salvadori, Hiroyuki Kashiwadani, Kwang Hee Moon and Yoko Futagami), Biodeterioration patterns of different biological colonization of Ta Nei Temple (Giulia Caneva, Flavia Bartoli, Annalaura Casanova Municchia, Ornella Salvadori, Yoko Futagami), Seminar on the Conservation of Stone Monument in Angkor -Results of the joint research project on biodeterioration at Ta Nei Temple-, APSARA National Authority, 13.1.14

(6 発表) 第36回世界遺産委員会報告 文化遺産国際協力コンソーシアム第12回研究会「文化遺産保護の国際動向」東京文化財研究所 13.3.15

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、地理情報システム学会、日本第四紀学会、ICOMOS

#### 邊牟木尚美 HEMUKI Naomi (特別研究員)

(2 報告) ミャンマーの文化遺産保護に関する技術的調査 平成24年度報告書『ミャンマーの文化遺産保護に関する技術的調査』東京文化財研究所 13.3

(3 論文) アルメニア歴史博物館における考古金属資料の保存修復ワークショップに伴う科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN)『保存科学』52 pp.81-89 13.3

(5 学会発表) 被災当世具足の保存修復(渡抜由季、藤澤明、邊牟木尚美、山下好彦、森井順之、岡田健、松田麻美) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30

(6 発表) 文化庁委託文化遺産国際協力拠点交流事業 考古金属資料に関する保存修復人材育成・技術移転「アルメニア共和国における文化遺産保護および日本の協力事業」研究会 東京文化財研究所 13.1.16

(6 講義) 状態調査、保存修復処置、考古金属資料のクリーニング アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業「アルメニア歴史博物館所蔵の考古金属資料の保存修復ワークショップ」アルメニア歴史博物館 12.5.29-6.8

(6 講義) 博物館と保存修復、考古金属資料のクリーニング アルメニアおよびコーカサス諸国等における文化遺産保護に関する拠点交流事業「アルメニア歴史博物館所蔵の考古金属資料の保存修復ワークショップ」アルメニア歴史博物館 12.11.6-11.28

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、International Council of Museums (ICOM)

#### 鉾井修一 HOKOI Shuichi (客員研究員)

(5 学会発表) 建物外壁における藻類の生育状況に関する研究—仁和寺九所明神における温湿度測定(中嶋麻起子、鉾井修一、小椋大輔) 日本建築学会大会学術講演会 名古屋大学 12.9.12-14

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の劣化要因の検討—模擬壁画を用いた劣化実験—(中田雄基、鉾井修一、岡田健、蘇伯民、小椋大輔、高林弘美、渡辺真樹子、長谷隆秀) 日本建築学会大会学術講演会 名古屋大学 12.9.12-14

(5 学会発表) 敦煌莫高窟内の壁画の劣化に関する研究—塩の析出による壁画の劣化の評価—(長谷隆秀、鉾井修一、岡田健、小椋大輔、安福勝、宇野朋子) 日本建築学会大会学術講演会 名古屋大学 12.9.12-14

(7 所属学会) 日本建築学会、空気調和衛生工学会、ASHRAE、日本熱物性学会、人間—生活環境系会議、エネルギー・資源学会、日本生気象学会、日本睡眠環境学会

(8 教育) 京都大学大学院工学研究科建築学専攻教授

**本多貴之** HONDA Takayuki (客員研究員)

- (2 報告) 民家建造物における伝統的な塗装材料の調査と修理—重要文化財小野家住宅における塗装修理の施工例—(北野信彦、本多貴之、梅津秀基) 『保存科学』52 pp.227-241 13.3
- (2 報告) 「黒漆花田文螺鈿合子」の化学分析—クロスセクションATRを利用した層毎の解析—(本多貴之、宮里正子、北野信彦、宮腰哲雄) 『保存科学』52 pp.131-140 13.3
- (2 報告) 瑞巖寺本堂の塗装材料に関する調査報告(北野信彦、本多貴之、酒巻仁一、伊奈仁) 『伝統的修復材料及び合成樹脂に関する調査研究報告書 2012年度』 pp.151-168 東京文化財研究所 13.3
- (3 論文) Analysis of Japanese Jōmon lacquer-ware by pyrolysis-gas chromatography/mass spectrometry (Rong Lu, Takayuki Honda, Yoshimi Kamiya, Kunio Yoshida, Tetsuo Miyakoshi), Journal of Analytical and Applied Pyrolysis, 12.10
- (3 論文) Lao lacquer culture and history—Analysis of Lao lacquer wares (Masako Miyazato, Rong Lu, Takayuki Honda, Tetsuo Miyakoshi), Journal of Analytical and Applied Pyrolysis, 12.11
- (5 学会発表) カシューナッツの殻由来のバイオベース合成漆の開発(兼橋真二、原田雄太、陸裕、本多貴之、宮腰哲雄) 第61回高分子討論会 名古屋大学 12.9.19-21
- (5 学会発表) 天然漆液の微細化と塗膜の性質(渡邊大地、陸裕、本多貴之、兼橋真二、宮腰哲雄) 第61回高分子討論会 名古屋大学 12.9.19-21
- (5 学会発表) 天然漆とキトサンからなる新規なバイオベース漆塗料の開発(江島成彦、陸裕、本多貴之、兼橋真二、宮腰哲雄) 第61回高分子討論会 名古屋大学 12.9.19-21
- (5 学会発表) ポリビニルアルコールの光酸化劣化機構の解明(森祐樹、本多貴之、早川典子) 第61回高分子討論会 名古屋大学 12.9.19-21
- (5 学会発表) マッピングATR及びPy-GC/MSを用いた漆文化財の分析(本多貴之、宮里正子、岡本亜紀、宮腰哲雄) 第17回高分子分析討論会 名古屋中小企業振興会館 12.10.25-26
- (6 講演) 分析報告「沖縄の出土漆の熱分解分析について」琉球の漆文化と科学2012 浦添市美術館 13.11.17
- (7 所属学会) 高分子学会、日本化学会、日本文化財科学会
- (8 教育等) 明治大学専任講師

**前田耕作** MAEDA Kosaku (客員研究員)

- (3 論文) アフガニスタンの仏教遺跡群 メセ・アイナク 『佛教藝術』325 pp.69-71 12.11
- (6 講演) アフガニスタンの内戦と文化財の保護 上智大学 12.5.29
- (6 講演) アフガニスタンの歴史 文京大学 12.10.30
- (6 講演) アフガニスタンの文化 文京大学 12.11.6
- (6 発表) Retrospective Thinking on the East Giant Buddha, 11th Expert Working Group Meeting for the Preservation of the Safeguarding of the Cultural Landscape and Archaeological Remains of the Bamiyan Valley World Heritage Property, Aachen University, Aachen, 12.12.10

**松田泰典** MATSUDA Yasunori (客員研究員)

- (1 著書) ブローチ、ネックレス、指輪、細工品(第2章:大切な品々・日常生活用品・民俗資料などの救出と修理) 動産文化財救出マニュアル編集委員会編著 『動産文化財救出マニュアル』 pp.78-79 クバプロ 12.7
- (5 学会発表) 大エジプト博物館保存修復センター(GEM-CC)における人材育成を目的とした国際協カプロジェクト(松田泰典、山内和也、末森薫、伏屋智美) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30
- (6 発表) 文化遺産を守り伝える～保存修復・保存科学入門～ 真珠修復保存研究会例会 上野区民館

12.7.28

(7 所属学会) ICOM-CC、文化財保存修復学会、日本文化財科学会(会誌編集委員)、北海道・東北保存科学研究会、真珠修復保存研究会(顧問)、NPO文化財支援機構  
(8 教育) 東洋美術学校保存修復科講師

**間淵創** MABUCHI Hajime (客員研究員)

(2 報告) 動物剥製標本におけるヒ素化合物の残留について(間淵創、吉田直人、木川りか、佐野千絵)『保存科学』52 pp.107-111 13.3

(6 発表) Research on the Monitoring Method of Air-born Mold for Environmental Management in Museums 第36回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「文化財の微生物劣化とその対策」東京国立博物館 12.12.5-7

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、室内環境学会

**三浦定俊** MIURA Sadatoshi (客員研究員)

(3 論文) Bristle-like fungal colonizers on the stone walls of the Kitora and Takamatsuzuka Tumuli are identified as Kendrickella phycomyces (Tomohiko Kiyuna, Kwang-Deuk An, Rika Kigawa, Chie Sano, Sadatoshi Miura and Junta Sugiyama), Mycoscience, 53-6, pp.446-459, 12.11

(3 論文) 日光山輪王寺の虫損部材を用いて行った木材保存剤の浸透試験(小峰幸夫、木川りか、川越和四、原田正彦、三浦定俊)『保存科学』52 pp.113-117 13.3

(4 解説) 講座:文化財の生物被害の現状と対策2 文化財保存におけるIPMへの取り組み『防菌防黴』40-6 pp.343-350 12.6

(4 解説) 大エジプト博物館保存修復センター(GEM-CC)におけるIPM研修(三浦定俊、川越和四、高鳥浩介)『保存科学』52 pp.289-299 13.3

(6 講演) 文化財IPMと文化財IPMコーディネータの役割 イカリ消毒(株)研修会 LC環境センター 12.5.18

(6 講演) 保存科学概論「市民と共に ミュージアムIPM」研修会(基礎編)九州国立博物館 12.7.25

(6 講演) 我が国におけるIPM導入の現状と課題—文化財IPMコーディネータ資格制度のスタートをふまえて 公開シンポジウム「市民と共に ミュージアムIPM」一橋講堂 12.10.7

(6 講演) 温湿度記録の活用「市民と共に ミュージアムIPM」研修会(技術編)九州国立博物館 12.11.7

(6 講演) 文化財IPM概論 文化財IPMコーディネータ資格講習会九州国立博物館 12.12.13

(7 所属学会) 文化財保存修復学会(会長)、日本文化財科学会、The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works (IIC)、IIC-Japan(副会長)、計測自動制御学会、日本リモートセンシング学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、International Council of Museums (ICOM)(日本委員会監事)、International Council on Monuments and Sites (ICOMOS)

(7 委員) 東京都文化財保護審議会委員、日本銀行金融研究所貨幣博物館諮問委員、愛知県美術館運営委員、特定非営利活動法人ジェイ・シー・ピー理事

(8 教育) 武蔵野美術大学造形学部非常勤講師、上智大学文学部非常勤講師

**宮田繁幸** MIYATA Shigeyuki (無形文化遺産部)

(5 発表) The safeguarding of the Intangible Cultural heritage in Japan International Field School Alumni Seminar on Safeguarding Intangible Cultural Heritage in the Asia Pacific タイ王国ランブーン市 12.8.7

(5 発表) 日本における無形文化遺産保護とユネスコ無形文化遺産保護条約 国際フォーラム「無形文

化遺産の再構築と再生—東アジアの視点と文化の多様性」 国立台湾師範大学 12.10.18

(6 発表) 地元の誇りは世界の遺産—ユネスコ無形文化遺産の思想と現状— 美濃市文化遺産シンポジウム「美濃和紙とうだつの上がる町並み—文化遺産を活かしたまちづくり、再発見と未来展望—」 美濃市文化会館大ホール 13.2.16

(6 発表) ユネスコ無形文化遺産保護条約第7回政府間委員会 第12回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会 東京文化財研究所 13.3.15

(7 所属学会) 民俗芸能学会(理事)、にわか学会(企画委員)、楽劇学会

(7 委員) 文化庁文化審議会(世界文化遺産・無形文化遺産部会)臨時委員、文化庁文化審議会無形文化遺産特別委員会委員、文化庁「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業」審査委員会委員、日本芸術文化振興基金文化財部会専門委員会、日本学術振興会科学研究費審査委員、講談調査推進委員会、伝統文化活動データベース整備検討委員会、全国民俗芸能大会企画委員会、全国青年大会運営委員、演劇映像学連携研究拠点運営委員

(8 教育) 筑波大学大学院世界遺産専攻非常勤講師

#### 森井順之 MORII Masayuki (保存修復科学センター)

(2 報告) 特集 東日本大震災から1年を経過して ●美術学芸課の取り組み 事例5 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会による文化財レスキュー活動の取り組み 『月刊文化財』583 pp.30-31 12.4

(2 報告) 磨崖和霊石地蔵の修復 『日韓共同研究発表会報告書』 pp.8-15 大韓民国国立文化財研究所／東京文化財研究所 12.10

(2 報告) 凝灰岩製石造文化財における劣化現象認識のための注意点—京都市個人所蔵石殿の一事例を通して— (朽津信明、津村宏臣、森井順之) 『保存科学』52 pp.217-226 13.3

(3 論文) Research of Anti-freezing for the Buddhist image carved on tuff cliff by closing shelter, Archi-Cultural Translations through the Silk Road 2nd International Conference, Mukogawa Women's University, Nishinomiya, Japan, July 14-16, 2012, Proceedings, pp.197-200, 12.9

(3 論文) 仏像の耐震対策に関する研究 実物大模型を用いた振動台実験 (藤田悠貴、森井順之、花里利一、新津靖、御子柴正、今井弘) 『日本建築学会大会学術講演梗概集』B-2分冊 pp.1031-1032 12.9

(5 学会発表) 臼杵磨崖仏における凍結破砕防止策の検討 (4) —覆屋閉鎖時における隙間風対策 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 彫刻作品の地震時転倒確率の簡易予測に関する研究 (森井順之、運天弘樹、藤田悠貴、久世めぐみ、花里利一) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 臨海環境における建造物修理材料の耐候性評価 (早川典子、館川修、渡辺慶乃、森井順之、岡田光治、原島誠) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 国宝臼杵石仏における紫外線照射による着生生物除去作業について (伊藤広宣、山路しのぶ、山村健生、川野邊渉、森井順之、三島有子) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 被災当世具足の保存修復 (渡抜由季、藤澤明、邊牟木尚美、山下好彦、森井順之、岡田健、松田麻美) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点—資料中の水分・塩分による副生成物の生成量の調査結果について— (木川りか、佐野千絵、佐藤嘉則、犬塚将英、早川典子、古田嶋智子、森井順之、山梨絵美子、田中淳、岡田健、石崎武志) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 霧島神宮の塗装部位から分離された糸状菌の分類及び生理学的性質について (佐藤嘉則、森井順之、木川りか、太田英一、中別府良啓、中山俊介、川野邊渉) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) Research of Anti-freezing for the Buddhist image carved on tuff cliff by closing shelter, 2nd International Conference on Archi-Cultural Translations through the Silk Road 武

庫川女子大学 12.7.14-16

(5 学会発表) 仏像の耐震対策に関する研究—実物大模型を用いた振動台実験(藤田悠貴、森井順之、花里利一、新津靖、御子柴正、今井弘) 2012年度日本建築学会大会(東海) 学術講演会 名古屋大学 12.9.12-14

(6 講演) 建築文化財における塗装彩色を含む部材の生物劣化(木川りか、佐藤嘉則、森井順之) 第6回伝統的修復材料及び合成樹脂に関する研究会 東京文化財研究所 12.1.24

(6 発表) 磨崖和霊石地蔵の修復 日韓共同研究発表会 大韓民国国立文化財研究所 12.10.25

(6 発表) 石造文化財着生生物のクリーニングについて 第36回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会「文化財の微生物劣化とその対策」 東京国立博物館 12.12.5-7

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会、東アジア文化遺産保存学会、土木学会、ICOMOS

(7 委員) 羅漢寺五百羅漢調査委員、大悲山石仏保存修理指導委員会委員

#### 山内和也 YAMAUCHI Kazuya (文化遺産国際協力センター)

(3 論文) アルメニア歴史博物館における考古金属資料の保存修復ワークショップに伴う科学的調査(藤澤明、有村誠、邊牟木尚美、山内和也、Anelka GRIGORYAN) 『保存科学』52 pp.81-89 13.3

(3 論文) キルギス共和国チュウ河流域の考古調査、2012年(山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 『第20回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.46-51 日本西アジア考古学会 12.3.23

(3 論文) カザフスタンにおける考古遺跡の地下探査—シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業(2012年)—(山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 『第20回西アジア発掘調査報告会報告集』 pp.52-57 日本西アジア考古学会 12.3.23

(4 編集) 山内和也、鈴木環、近藤洋編『バーミヤーン遺跡資料集2 バーミヤーン谷中心部の地形測量』アフガニスタン文化遺産調査資料集別冊第5巻 東京文化財研究所・アフガニスタン情報文科省 12.11.20

(4 編集) K. Yamauchi and K.S. Rana eds., Indo-Japanese Project for the Conservation of Ajanta Paintings –Digital Documentation of the Paintings of Ajanta Caves 2 and 9, Indo-Japanese Joint Project for the Conservation of Cultural Heritage, Series 3, Archaeological Survey of India, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, 13.2

(4 編集) K. Yamauchi, M. Arimura, M. Abe, and S. Kume eds., Geophysical survey of the buried cultural heritage in Bamiyan: final reports of 1st and 2nd missions.』Recent cultural heritage issues in Afghanistan, volume 4, National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Nara National Research Institute for Cultural Properties, and OYO Corporation, 13.3

(5 学会発表) 大エジプト博物館保存修復センター(GEM-CC)における人材育成を目的とした国際協力プロジェクト(松田泰典、山内和也、末森薫、伏屋智美) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30

(6 発表) Review the international support and progress of the UNESCO Japanese Funds-in-Trust funded project on “Support for documentation standards and procedures of the Silk Roads World Heritage Serial and Transnational Nomination in Central Asia”, Third Meeting of the Coordinating Committee on the Serial World Heritage Nomination of the Silk Roads: World Heritage Nomination Dossier Drafting and Harmonization Workshop, Bishkek, 12.9.20

(6 発表) Japanese Contribution to the Conservation of the Cultural Heritage in Bamiyan, Afghanistan, International Seminar on Conservation of Archeological Bronze Objects, Yerevan Armenia, 12.11.21

(6 発表) Adequate state of conservation of archaeological remains and mural paintings archived - Review and Future Plan, 11th Expert Working Group Meeting for the Preservation of the Safe-

guarding of the Cultural Landscape and Archaeological Remains of the Bamiyan Valley World Heritage Property, Aachen University, Aachen, 12.12.10

(6 発表) キルギス共和国チュール河流域の考古調査、2012年—天山北路に栄えたアク・ベシム遺跡の発掘調査—(山内和也、森本晋、安倍雅史、久米正吾) 平成24年度考古学が語る古代オリエント—第20回西アジア発掘調査報告会— 池袋サンシャインシティ文化会館 12.3.23-24

(6 発表) カザフスタンにおける考古遺跡の地下探査—シルクロード世界遺産登録に向けた支援事業(2012年)—(山内和也、金田明大、森本晋、久米正吾) 平成24年度考古学が語る古代オリエント—第20回西アジア発掘調査報告会— 池袋サンシャインシティ文化会館 12.3.23-24

(7 所属学会) 日本オリエント学会、西アジア考古学会、ICOMOS

#### 山下好彦 YAMASHITA Yoshihiko (保存修復科学センター)

(2 報告) 中山俊介、山下好彦、早川典子、池田芳妃、渡邊尚恵『近代木製家具の修復技法及び材料に関する調査研究報告書』30p 東京文化財研究所 12.9

(2 報告) 菱繫文螺鈿筆筒修復報告、花鳥螺鈿蒔絵螺鈿筆筒修復報告、花鳥螺鈿枕修復報告『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成22年度(絵画/工芸品)』pp.142-150、pp.170-179、pp.224-229 東京文化財研究所 12.10

(2 報告) 漆工品の損傷と修理『文化財保存修復専門家養成実践セミナー レベルI Bコース 講義録』pp.174-187 文化財保存支援機構 13.3

(3 論文) International Cooperation for Lacquer Conservation, Interdisciplinary Project for Conservation of the Mazarin Chest, French-Japanese Workshop, Science for Conservation of Cultural Heritage, pp.105-115, 12.5

(5 学会発表) 被災当世具足の保存修復(渡抜由季、藤澤明、山下好彦、邊牟木尚美、森井順之、岡田健、松田麻美) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30

(6 講演) 基礎修理設計 漆工 文化財保存修復専門家養成実践セミナー 東京国立博物館 12.8.29

(6 講演) Introduction to Urushi, Japanese lacquer materials, technique and damages, Workshop I on the Conservation and Restoration of Urushi (Lacquerware), Museum of East Asian Art, Cologne, 12.11.2

(6 講演) Case study on the restoration of 'Kacho Raden Jikiro' in the collection of the Museum of East Asian Art, Berlin, Workshop I on the Conservation and Restoration of Urushi (Lacquerware), Museum of East Asian Art, Cologne, 12.11.3

(6 講演) Damage of Urushi objects, Workshop II on the Conservation and Restoration of Urushi (Lacquerware), Museum of East Asian Art, Cologne, 12.11.7

(6 講演) Concept of Cleaning for Urushi objects, Workshop II on the Conservation and Restoration of Urushi (Lacquerware), Museum of East Asian Art, Cologne, 12.11.8

(6 講演) Pressing and supporting techniques for damaged lacquer objects, Workshop III on the Conservation and Restoration of Urushi (Lacquerware), Museum of East Asian Art, Cologne, 12.11.16

(7 所属学会) 日本文化財漆協会、漆工史学会、NPOJCP

(8 教育) 東京藝術大学大学院美術研究科漆芸専攻非常勤講師、金沢美術工芸大学大学院美術工芸専攻非常勤講師

#### 山田祐子 YAMADA Yuko (特別研究員)

(5 学会発表) ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」修復事例報告—肌上げ時における酵素使用の検討及び表具乾燥方法の新しい試み—(山田祐子、楠京子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) デンプン分解酵素の除去確認方法について—ケルン東洋美術館蔵「靈照女図」を事例として(楠京子、山田祐子、加藤雅人、川野邊渉、君嶋隆幸、井上さやか) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(6 講義) 卷子制作実習 国際研修「紙の保存と修復」 東京文化財研究所 12.8.27-9.14

(7 所属学会) 文化財保存修復学会

#### 山梨絵美子 YAMANASHI Emiko (企画情報部)

(2 報告) 陸前高田市立博物館被災美術品等救援活動—救援委員会事務局(東京文化財研究所)の一員として参加して『東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会平成23年度活動報告書』 pp.91-95 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援委員会 12.10

(3 論文) 陳澄波の画業に見る東アジア美術交流 『美術フォーラム21』 26 pp.106-113 12.11

(3 論文) 陳澄波の裸体画の一特色—日本のアカデミズム絵画との比較から 『阿里山之春 陳澄波與台湾美術史研究新論』 pp.20-51 台湾国際創価学会 13.1

(4 解説) 絵画表現の屈折点 書画から絵画へ—描く行為における「写実」と「表現」 『美術手帖 日本近代美術の傑作150』 BT 6月号 pp.50-53 12.6

(4 解説) 作品解説 原田直次郎「靴屋の親爺」、黒田清輝「大磯鳴立庵」、長谷川利行「機関車庫」 『美術手帖 日本近代美術の傑作150』 BT6月号 p.21、22、86 12.6

(4 解説) 黒田清輝と東京駅壁画 『講演会で取り上げられなかった東京駅をめぐる三つの話題』(東京駅丸の内駅舎保存復元工事完成記念・連続講演会) 交通協会 12.10

(4 解説) 東アジアの油彩画の中で高橋由一を考える 『視る』 462 pp.1-4 13.2

(4 解説) 台北市で開催されたふたつの陳澄波展—台北市立美術館「行過江南—陳澄波芸術探索歷程」展と至善芸文センター「豔陽下の陳澄波」展— 『美術研究』 409 pp.220-223 13.3

(5 発表) 陳澄波の裸体画の一特色—日本のアカデミズム絵画との比較から 台北市・至善芸文センター 12.5.5

(6 講演) 黒田清輝—美術で社会を変える試み 富山県立近代美術館 12.4.22

(6 講演) 川村清雄の油絵—江戸絵画と西洋画の融合 江戸東京博物館 12.10.11

(6 講演) 徳川霊廟を描いた画家たち 企画情報部第46回オープンレクチャー 東京文化財研究所 12.10.19

(7 委員) 秋田市千秋美術館美術品収集委員会委員、大分市美術館美術品収集委員会委員、「迎賓館の改修に関する懇談会」委員、静岡県立美術館研究評価委員会委員

#### 吉田直人 YOSHIDA Naoto (保存修復科学センター)

(2 報告) 動物剥製標本におけるヒ素化合物の残留について(間瀬創、吉田直人、木川りか、佐野千絵) 『保存科学』 52 pp.107-111 13.3

(2 報告) モノクローム資料写真をもとにしたオリジナルの彩色推定に関する基礎的検討(吉田直人、鷹野佳世子、平論一郎、石井恭子) 『保存科学』 52 pp.119-129 13.3

(2 報告) ハギア・ソフィア大聖堂外壁の劣化とその要因に関する調査(佐々木淑美、吉田直人、小椋大輔、石崎武志、日高健一郎) 『保存科学』 52 pp.167-180 13.3

(5 学会発表) キトラ古墳壁画の材料調査1—白虎と青龍の調査—(高妻洋成、降幡順子、脇谷草一郎、田村朋美、赤田昌倫、辻本與志一、岡田健、佐野千絵、早川泰弘、朽津信明、吉田直人、早川典子、建石徹、宇田川滋正、福永香、碓智文) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) ハギア・ソフィア大聖堂における内壁面の構造と析出塩類の調査(佐々木淑美、吉田直人、石崎武志、小椋大輔、小泉圭吾、日高健一郎) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 元禄および天保国絵図の彩色材料と色表現について(吉田直人、早川泰弘、村岡ゆかり、

杉本史子) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 高松塚古墳壁画の材料調査—蛍光X線分析法による下地漆喰に関する調査(4)—(降幡順子、早川泰弘、吉田直人、辻本与志一、脇谷草一郎、高妻洋成、佐野千絵、宇田川滋正、建石徹) 日本文化財科学会第29回大会 京都大学 12.6.23-24

(5 学会発表) 日本絵画の保存修復におけるモノクロ写真からの色彩想定と復元模写の試み(1)(吉田直人、鷹野佳世子、平論一郎、石井恭子) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 日本絵画の保存修復におけるモノクロ写真からの色彩想定と復元模写の試み(2)(鷹野佳世子、平論一郎、石井恭子、吉田直人) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1

(6 講演) 琉球王朝第18代尚育王御後絵復元模写研究報告“鎌倉芳太郎写真をもとにした彩色推定について” 首里城友の会記念講演会 沖縄都ホテル 12.6.9

(6 講義) 博物館等における空気汚染と温湿度の管理について 文化財虫害研究所主催「第34回文化財の虫害菌・保存対策研修会」 国立オリンピック記念青少年総合センター 12.6.19

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本文化財科学会

#### 呂俊民 RO Toshitami (客員研究員)

(2 報告) 展示空間に用いるクロス材の放散ガスの測定と評価(呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐野千絵) 『保存科学』52 pp.207-216 13.3

(2 報告) 展示収蔵施設に用いられる木質材料の放散ガス試験(古田嶋智子、呂俊民、林良典、佐野千絵) 『保存科学』52 pp.197-205 13.3

(2 報告) 有機酸放散量の多い展示ケース内の改善対策事例(佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 『保存科学』52 pp.181-195 13.3

(5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響—展示ケース内装材料の選定(佐野千絵、古田嶋智子、呂俊民) 第34回文化財保存修復学会大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 展示ケース用合板からの放散ガスを遮蔽するアルミシートの性能と効果(荒木臣紀、土屋裕子、神庭信幸、古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 第34回文化財保存修復学会大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響 その1 内装材料の放散ガス試験(古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 第34回文化財保存修復学会大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 文化財展示収蔵施設に用いられる内装材料の空気質への影響 その2 放散ガスのデータベースの構築(呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐野千絵) 第34回文化財保存修復学会大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) ポーラ美術館における虫害管理—侵入昆虫モニタリングとデータ補間法による屋内発生昆虫の分布評価(宮田弘樹、北野雅人、呂俊民、内呂博之、荒屋鋪透) 第34回文化財保存修復学会大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 収蔵庫床面の清掃方法を検討する研究 その2 掃除機を使うことによる粉塵巻き上げについて(齊藤智、呂俊民、内呂博之、荒屋鋪透) 第34回文化財保存修復学会大会 日本大学 12.6.30-7.1

(5 学会発表) 美術館・博物館における空気環境の最適化に関する研究 その5 展示室で用いられる壁材からの放散ガス測定(呂俊民、古田嶋智子、林良典、佐野千絵) 日本建築学会大会 名古屋大学 12.9.12-14

(5 学会発表) フィルム保管庫における酢酸雰囲気改善(2) フィルム保管庫からの酢酸発生量の推定(古田嶋智子、呂俊民、佐野千絵) 平成24年度室内環境学会学術大会 東海大学 12.12.15-16

(5 学会発表) 文化財施設・図書館で用いる合板と収蔵ラックの空気環境評価(呂俊民、古田嶋智子、林良典、板谷敏弘、佐野千絵) 平成24年度室内環境学会学術大会 東海大学 12.12.15-16

(7 所属学会) 文化財保存修復学会、日本建築学会、室内環境学会、日本エアロゾル学会



**和田朋子** WADA Tomoko (日本学術振興会特別研究員)

- (2 報告) 茨城県鹿嶋市龍蔵院の津波被災掛軸に発生した糸状菌の同定 (和田朋子、佐藤嘉則、糸川崇、木川りか) 『保存科学』52 pp.149-158 13.3
- (3 論文) 壁画修復処置に用いる接着材料への酵素の影響 (貴田啓子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、和田朋子、五十嵐圭日子、木川りか、川野邊渉) 『保存科学』52 pp.11-26 13.3
- (5 学会発表) 糖代謝関連酵素の遺伝子配列に着目した木材腐朽菌の系統分類 (和田朋子、五十嵐圭日子、鮫島正浩) 第28回日本木材保存協会年次大会 メルパルク東京 12.5.28-29
- (5 学会発表) 水害被災した紙文書類の生物劣化を防ぐ塩水保存法 (江前敏晴、東嶋健太、和田朋子、五十嵐圭日子、磯貝明) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 新規DNA増幅法を用いた極微量試料中に存在する糸状菌類の同定—東日本大震災で津波被災した文書類への適用— (江前敏晴、和田朋子、東嶋健太、金野聡子、五十嵐圭日子) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30-7.1
- (5 学会発表) 油画に付着する糸状菌の除去を目的とした真菌細胞壁溶解酵素の適用 (和田朋子、中右恵理子、早川典子、佐藤嘉則、大河原典子、五十嵐圭日子、木島隆康、木川りか) 第12回糸状菌分子生物学コンファレンス ウィンクあいち 12.11.12-13
- (5 学会発表) Evaluation of the effectiveness of fungal cell wall lytic enzymes to remove molds from cultural objects (Tomoko Wada, Noriko Hayakawa, Yoshinori Sato, Kiyohiko Igarashi, Noriko Ohgawara, Eriko Nakau, Takayasu Kijima, Tomoko Ogasawara, Noriko Yamamoto, Wataru Kawanobe, Ken Okada, Shigemasa Udagawa, Toru Tateishi, Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, 12.12.5-7
- (5 学会発表) Biodegradation of a traditional Japanese style shake roof and preservative effect of copper plates on wooden shakes (Yuko Fujiwara, Yoshihisa Fujii, Tomoko Wada, Rika Kigawa), International Symposium on the Conservation and Restoration of Cultural Property 2012, 12.12.5-7
- (7 所属学会) 文化財保存修復学会、糸状菌分子生物学研究会、木材学会、木材保存協会

**綿田稔** WATADA Minoru (企画情報部)

- (3 論文) 永享七年の竹庵大縁をめぐる画事より—松岡美術館の周文画とケルン東洋美術館の靈照女図— 『美術研究』407 pp.34-50 12.9
- (4 資料紹介) 研究資料 御絵鑑—元禄十三年の画法書— 『美術研究』408 pp.105-112 13.1
- (4 解説) 平家物語図屏風 (ベルン歴史博物館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成22年度 (絵画/工芸品)』 pp.47-49 東京文化財研究所 12.10
- (4 解説) 狩野松栄筆四季花鳥図屏風 (ブルックリン美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成22年度 (絵画/工芸品)』 pp.83-85 東京文化財研究所 12.10
- (4 解説) 曾我二直庵筆山水図 (ベルリン国立アジア美術館蔵) 『在外日本古美術品保存修復協力事業修理報告書 平成22年度 (絵画/工芸品)』 pp.119-120 東京文化財研究所 12.10
- (6 講演) 大内館の障壁画と雪舟 雪舟研究会シンポジウム 山口県立美術館特別展示室 12.11.10
- (6 発表) ギメ本大政威徳天縁起絵巻について 企画情報部研究会 東京文化財研究所 13.3.19
- (7 所属学会) 美術史学会
- (7 委員) 雪舟研究会 (山口県立美術館) 研究委員

**渡辺真樹子** WATANABE Makiko (客員研究員)

- (5 学会発表) 敦煌莫高窟壁画第285窟壁画の劣化要因の検討—模擬壁画を用いた劣化実験— (中田雄基、銚井修一、小椋大輔、岡田健、蘇伯民、高林弘実、渡邊真樹子、長谷隆秀) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30

(5 学会発表) 敦煌莫高窟第285窟壁画の保存状態Ⅱ—天井壁画の保存状態— (渡辺真樹子、岡田健、皿井舞、大場詩野子、丁淑君、毛嘉民、劉瑞) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.7.1  
(7 所属学会) 文化財保存修復学会

**渡抜由季** WATANUKI Yuki (客員研究員)

(5 学会発表) 被災当世具足の保存修復 (渡抜由季、藤澤明、邊牟木尚美、山下好彦、森井順之、岡田健、松田麻美) 文化財保存修復学会第34回大会 日本大学 12.6.30  
(7 所属学会) 文化財保存修復学会